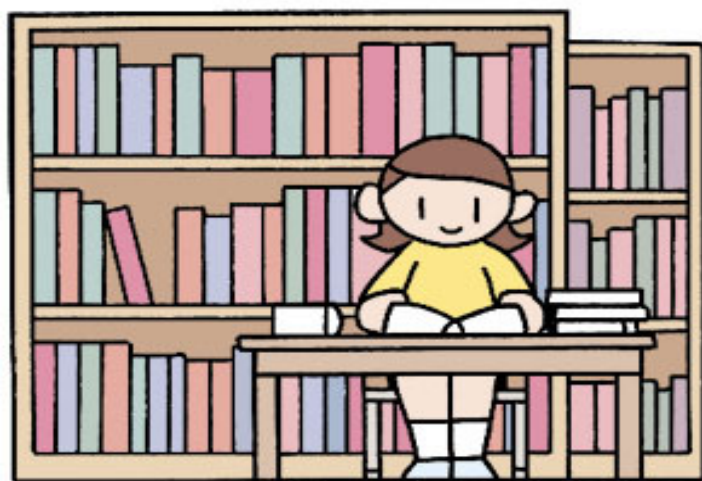


# 高知女子大学年報

平成16年度



高知女子大学

# 目 次

<b>1 概 要</b>	
1 理念及び教育目標	1
2 名称及び所在地	1
<b>2 沿 革</b>	
1 概 要	2
2 沿 革 函	2
3 主要年表	3
4 名誉教授	5
<b>3 組織及び教職員</b>	
1 組 織	6
2 教 員	8
3 事務局職員	2 3
<b>4 教育及び研究</b>	
1 学部・大学院の概要	2 4
2 専門教育科目及び受講者の状況	2 6
3 教員免許及び国家資格の状況	3 8
4 学位及び大学賞・学長賞等の授与状況	3 9
<b>5 学 生</b>	
1 行事実績	4 2
2 入学の状況	4 3
3 学生数	5 1
4 休学・退学・長期履修者及び単位互換の状況	5 2
5 課外活動	5 4
6 保健管理状況	5 5
7 授業料等の状況	5 6
8 日本学生支援機構奨学金受給状況	5 7
9 卒業（修了）者の状況	5 9
<b>6 総合情報センター</b>	6 2
<b>7 国際交流</b>	6 3
<b>8 開かれた大学</b>	
1 公開講座等実施状況	6 4
2 刊行物、パンフレット等作成状況	6 6
<b>9 財 務</b>	
1 収入・支出の状況	6 7
2 外部資金の状況	6 9
3 学長特別粋助成事業の状況	7 3
<b>10 キャンパス</b>	
1 土 地	7 5
2 建 物	7 5

(※ 教員の研究や社会的な活動につきましてはここでは省略しています。)

# 1 概 要

## 1 理念及び教育目標

### 理 念

50年にわたり一貫して女子教育に貢献してきた伝統を尊重しながら、新しい時代の要請に応え得る質的な変革を行い、21世紀を展望し、教育文化の拠点として地域とともに発展する大学を目指して、次の教育を重視する。

21世紀における  
新しい価値観の創造

地域文化の創造

豊かな  
人間性の涵養

### 教 育 目 標

本学は、教育基本法に基づき、広く知識を授け、専門の学芸を教授研究し、もって人格の向上を図るとともに、平和と文化の発展及び福祉の増進に貢献しうる女性を育成し、併せて地域社会の向上に寄与することを目的とする。

## 2 名称及び所在地

名 称	所 在 地	TEL・FAX
生活科学部	<永国寺キャンパス> 〒780-8515 高知市永国寺町 5 番 15 号	Tel 088-873-2156 (代表) Fax 088-873-3934
文化学部		
大学院人間生活学研究科 (生活科学領域、文化領域)		
大学院健康生活科学研究科 (生活科学領域)		
事務局 附属図書館本館		
看護学部	<池キャンパス> 〒781-0111 高知市池 2751 番地 1	Tel 088-847-8700 (代表) Fax 088-847-8670
社会福祉学部		
大学院看護学研究科		
大学院人間生活学研究科 (社会福祉領域)		
大学院健康生活科学研究科 (看護学領域、社会福祉学領域)		
事務局池事務室 附属図書館池図書室		

## 2 沿革

### 1 概要

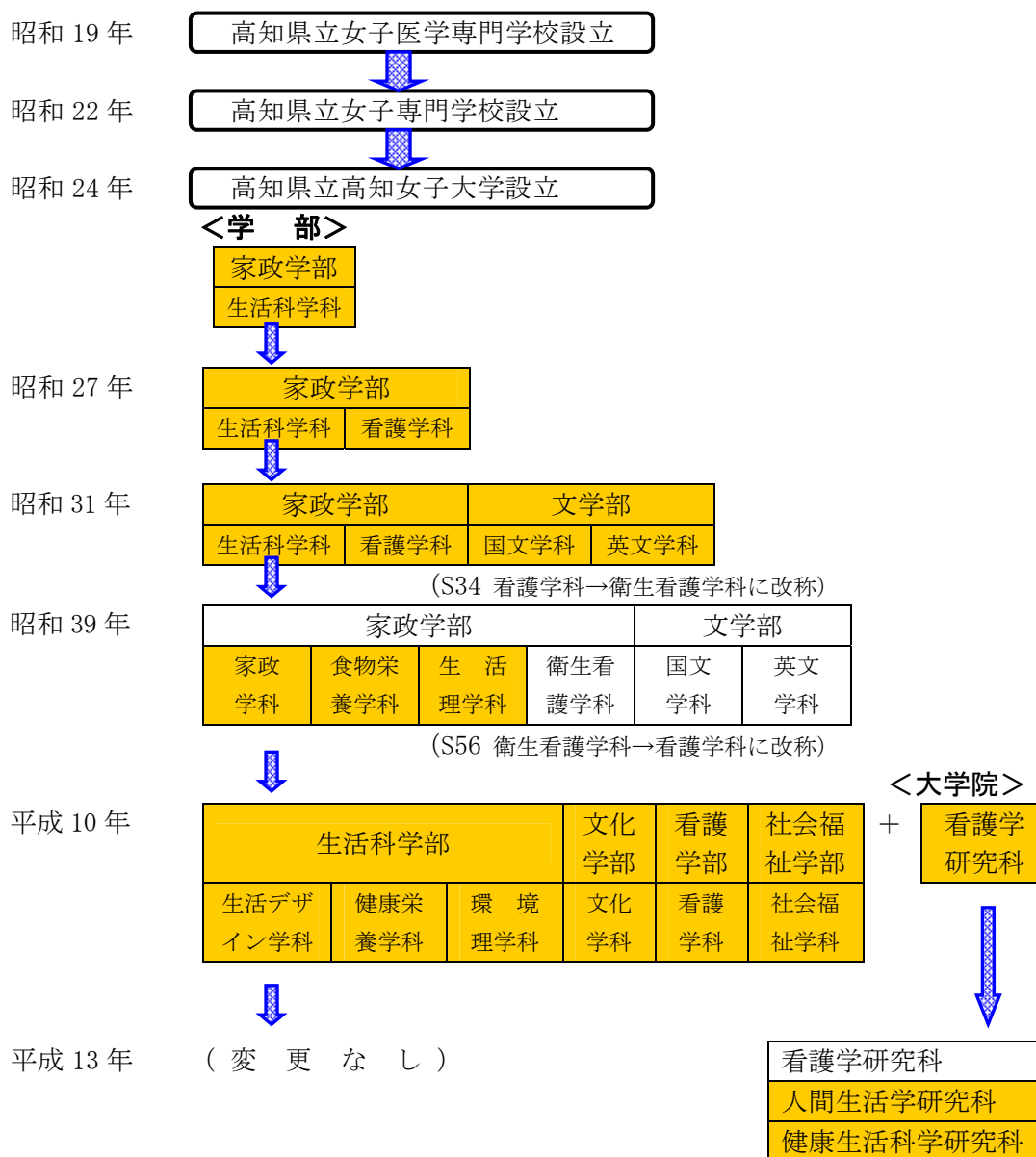
高知女子大学は、昭和22年設立の高知県立女子専門学校を母体として、同24年2月に文部省の設立認可を受け、家政学部生活科学科の単科大学として開学した。

その後、昭和31年に文学部を新設して2学部となった。

平成10年4月には、21世紀を展望し、教育文化の拠点として地域とともに発展する大学を目指して大規模な改組を行い、生活科学部・文化学部・看護学部・社会福祉学部の4学部6学科体制となるとともに、大学院看護学研究科を新設した。

また、平成13年には、大学院に人間生活学研究科及び健康生活科学研究科を増設し、現在に至っている。

### 2 沿革図



### 3 主要年表

昭和19年12月29日	高知県立女子医学専門学校設立認可
昭和20年 8月 8日	医学専門学校開学式及び入学式
昭和22年 3月31日	高知県立女子専門学校設立認可 (県議会で2月25日女子医学専門学校廃止、女子専門学校設置の決議)
昭和24年 2月21日	昭和22年創立の県立女子専門学校を母体とし、県立高知女子大学(家政学部生活科学科)設立認可
昭和24年 4月 1日	初代学長岡本重雄就任
昭和25年 4月 1日	家政学部生活科学科を栄養士養成施設として指定
昭和26年 3月31日	教職課程を設置、中学校・高等学校教諭(家庭)免許状授与資格を取得させるための課程として認定
昭和27年 2月20日	家政学部看護学科増設認可
昭和27年 3月18日	学長岡本重雄退職、教授福田俊治学長事務取扱に就任
昭和27年 9月22日	看護婦学校として指定
昭和27年10月 1日	第二代学長志波清時就任
昭和29年 3月21日	学長病気のため教授中村慶三郎学長代理に就任
昭和29年 4月 1日	正規の課程及び聴講生の課程を中学校・高等学校教諭(理科、保健、家庭、英語)・養護教諭の免許状授与の資格を取得させるための課程として認定
昭和30年 3月29日	保健婦学校として指定
昭和30年 9月10日	第三代学長中村慶三郎就任
昭和31年 3月 1日	文学部(国文学科、英文学科)増設認可
昭和32年 4月 1日	正規の課程を中学校・高等学校教諭(国語)免許状授与資格を取得させるための課程として認定
昭和34年 4月 1日	家政学部看護学科を衛生看護学科に改称
昭和34年12月 1日	第四代学長紫藤貞一郎就任
昭和38年 8月 3日	学長紫藤貞一郎退職、教授田中亮学長事務取扱に就任
昭和39年 4月 1日	家政学部生活科学科を家政学科・食物栄養学科・生活理学科に改称
昭和39年 4月10日	第五代学長徳田弥就任
昭和41年 3月31日	附属図書館新館落成
昭和42年12月10日	家政学部実験棟新館落成
昭和43年 4月10日	第六代学長藤本薫喜就任
昭和43年10月15日	管理棟及び講義棟新館落成
昭和44年 9月10日	講堂兼体育館落成
昭和45年 4月 2日	第七代学長安中正哉就任

昭和46年	3月31日	学生寮落成 集団給食実習室落成
昭和46年	4月1日	正規の課程及び聴講生の課程を高等学校教諭(看護)免許状授与資格を取得させるための課程として認定
昭和47年	3月31日	作法室落成
昭和48年	11月7日	運動場完成
昭和55年	4月2日	第八代学長岡崎正一就任
昭和55年	10月7日	南学舎改築学生会館新築落成
昭和56年	4月1日	家政学部衛生看護学科を看護学科に改称
昭和59年	4月2日	第九代学長木原正雄就任
昭和62年	11月15日	情報処理施設設置
昭和63年	6月28日	附属図書館増改築落成
平成2年	3月26日	聴講生の課程を中学校・高等学校教諭(国語)免許状授与資格を取得させるための課程として認定
平成2年	3月27日	弓道場落成
平成2年	4月2日	第十代学長池川順子就任
平成8年	4月2日	第十一代学長成田十次郎就任
平成10年	3月31日	池校舎落成
平成10年	4月1日	改組 生活科学部(生活デザイン学科・健康栄養学科・環境理学科) 文化学部(文化学科) 看護学部(看護学科) 社会福祉学部(社会福祉学科) 大学院看護学研究科 高知女子大学保育短期大学部廃止
平成13年	4月1日	大学院増設 大学院人間生活学研究科 大学院健康生活科学研究科
平成15年	1月22日	第十二代学長吉野公喜就任
平成15年	4月1日	第十三代学長青山英康就任 管理栄養士養成施設として認定
平成16年	4月1日	高等学校教諭(福祉)免許状資格取得の大学学部等の課程として認定

## 4 名 誉 教 授

現在までに名誉教授の称号を授与された方々は、43名である。

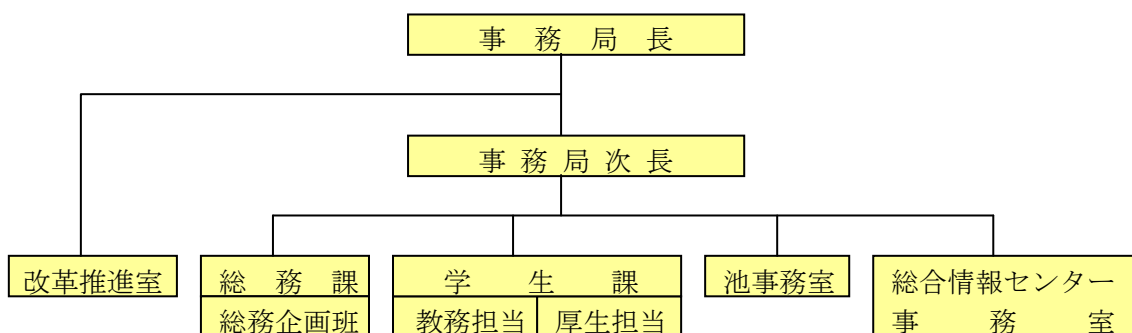
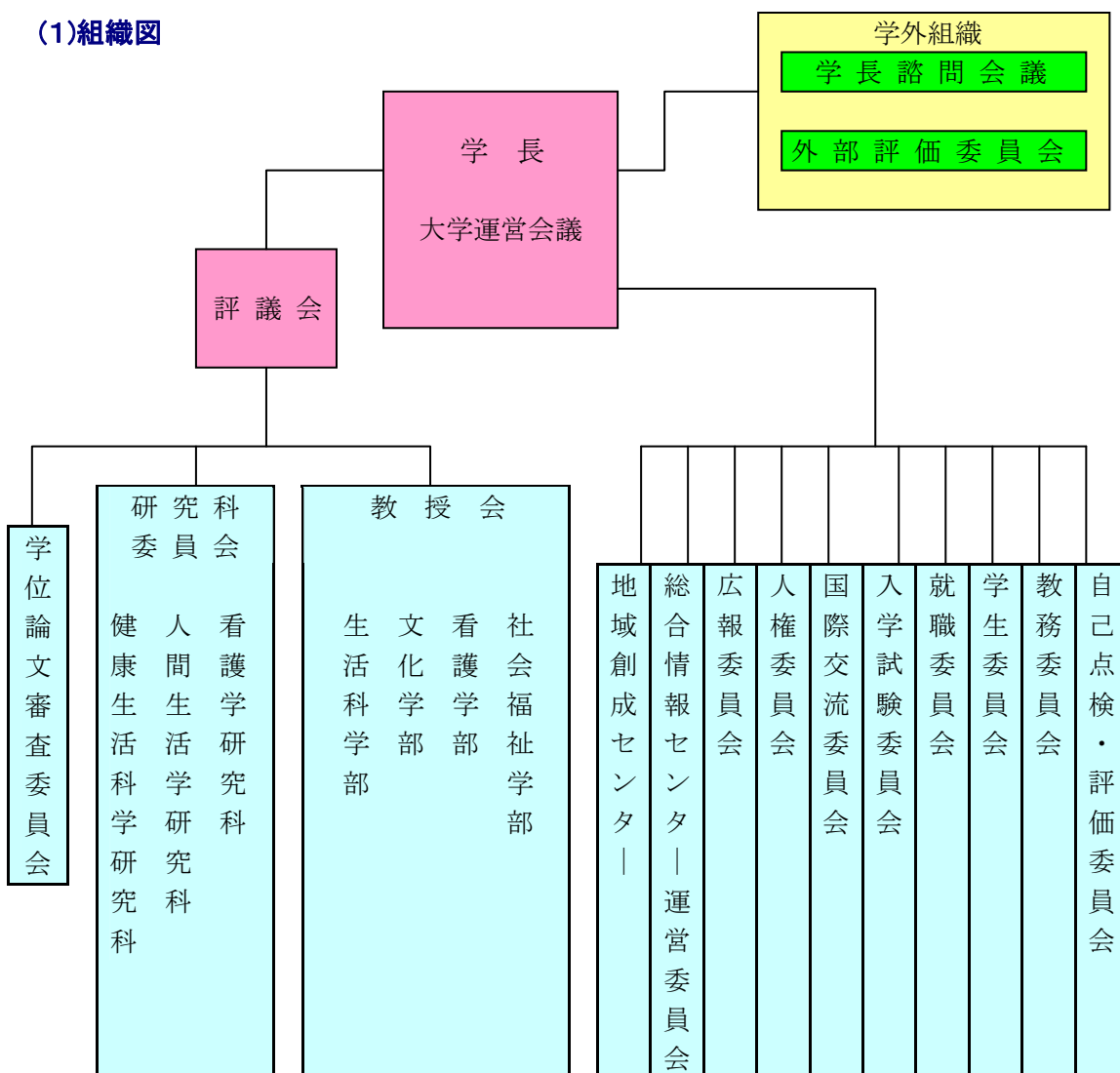
(平成17年3月31日現在)

	氏 名	学部(退職時)	授与年月日		氏 名	学部(退職時)	授与年月日
1	正 木 喬	文 学 部	昭和46. 7. 12	26	岡 崎 芳 子	家政学部	平成 9. 4. 1
2	田 中 亮	家政学部	昭和48. 5. 7	27	宇 久 真 雄	文 学 部	平成 9. 4. 1
3	市 川 一 夫	家政学部	昭和48. 5. 7	28	徳 満 澄 雄	文 学 部	平成 9. 4. 1
4	笹 原 邦 彦	家政学部	昭和50. 5. 19	29	中 山 喜代子	家政学部	平成10. 4. 1
5	山 崎 良 幸	文 学 部	昭和50. 5. 19	30	金 谷 嘉 郎	文化学部	平成11. 4. 1
6	丸 山 和 雄	文 学 部	昭和50. 5. 19	31	岡 本 健 児	文 学 部	平成12. 4. 1
7	和 井 兼 尾	家政学部	昭和51.12.20	32	橋 本 名 正	文化学部	平成12. 4. 1
8	深 瀬 亀 美	家政学部	昭和52. 6. 27	33	秋 田 利 彦	生活科学部	平成12. 7. 7
9	三 宮 慎 助	文 学 部	昭和54. 4. 19	34	濱 田 美 智	社会福祉学部	平成13. 4. 1
10	安 中 正 哉	学 長	昭和55. 4. 10	35	藤 田 加 代	文化学部	平成14. 4. 1
11	山 本 壽 春	家政学部	昭和55. 4. 10	36	坂 本 肇	文化学部	平成14. 4. 1
12	岩 貞 好	家政学部	昭和55. 4. 10	37	寺 内 アヤ子	生活科学部	平成14. 4. 1
13	赤 沢 時 之	家政学部	昭和56. 4. 10	38	山 崎 美恵子	看護学部	平成14. 4. 1
14	芝 田 不二男	家政学部	昭和59. 4. 10	39	津 曲 裕 次	社会福祉学部	平成14. 4. 1
15	畠 中 幸	文 学 部	昭和60. 4. 10	40	今 西 一 實	社会福祉学部	平成14. 4. 1
16	作 田 芳 次	家政学部	昭和62. 4. 10	41	松 本 女 里	看護学部	平成15. 4. 1
17	平 見 嘉 彦	家政学部	平成 3. 5. 10	42	生 田 勝 彦	文化学部	平成15. 4. 1
18	児 平 文 雄	家政学部	平成 4. 4. 1	43	阿 部 捷 男	生活科学部	平成16. 4. 1
19	松 崎 淳 子	家政学部	平成 4. 4. 1				
20	山 崎 智 子	家政学部	平成 6. 4. 1				
21	市 村 金次郎	文 学 部	平成 7. 4. 1				
22	矢 野 昭 典	文 学 部	平成 8. 4. 1				
23	藤 村 千 賀	家政学部	平成 8. 4. 1				
24	池 川 順 子	学 長	平成 8. 4. 1				
25	松 崎 沙和子	家政学部	平成 9. 4. 1				

### 3 組織及び教職員

#### 1 組織 (平成 16 年度)

##### (1)組織図





## (2)教職員構成

(平成16年4月1日現在)

区 分	教 員							事 務 局 職 員				合 計	
	学 長	副 学 長	教 授	助 教 授	講 師	助 手	計	局 長	事 務 職 員	そ の 他	計		
現 員	1	0	37	24	14	17	93	1	26	2	29	122	
内 訳	学 長	1					1	/					
	生活科学部			12	5	4	8						29
	文化学部			11	9	2							22
	看護学部			9	5	5	8						27
	社会福祉学部			5	5	3	1						14

## (3)平成16年度新規採用教員数

	教 授	助教授	講 師	助 手	計
生活科学部		1	2		3
文化学部		2			2
看護学部	1	1		1	3
社会福祉学部					0
計	1	4	2	1	8

## (4)評 議 員

(平成16年6月1日現在)

	職 名	氏 名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
評 議 員	学 長	青山 英康	文化学部長	水谷 洋一	地域創成センター長	佐藤 厚
	副学長		看護学部長	野嶋佐由美	生活科学部教授	渡邊 文雄
	学生部長	井本 正人	社会福祉学部長	前山 智	文化学部教授	芋生 裕信
	総合情報センター長	山田 覚	大学院課程長 (健康生活科学研究科長)	鈴木志津枝	看護学部教授	藤田 佐知
	教務部長	芝田不比人	看護学研究科長	中野 綾美	社会福祉学部教授	齋藤 信也
	生活科学部長	一色 健司	人間生活学研究科長	荻沼 一男	事務局長	樫谷 幸男

( 運営会議メンバー )

## 2 教 員 (平成16年度)

職 名	氏 名	生年	最終学歴	学 位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
学 長	青山 英康	1935	岡山大学大学院医学研究科 修了	医学博士 (岡山大学)		

## 【学 部】(平成16年度)

### 生活科学部生活デザイン学科

職 名	氏 名	生年	最終学歴	学 位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教 授	井本 正人	1949	京都大学大学院経済学研究 科博士課程修了	経済学修士 (京都大学)	生活経営学, 生活経済 学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通</li> <li>・生活者サイドからの地域づくり論</li> <li>・平等の経済学的研究</li> </ul>
教 授	宇野 浩三	1952	北海道大学大学院工学研究 科博士課程単位取得退学	工学博士 (北海道大学)	住居学, 居住地計画論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住教育・協働教育に関する研究</li> <li>・地域の気候風土と住宅・住環境に関する研究</li> <li>・高齢者・障害者のための住宅・住環境に関する研究</li> <li>・住民主体のまちづくりに関する研究</li> <li>・高知県および周辺地域の水切り瓦に関する研究</li> </ul>
助教授	團野 哲也	1956	東京工業大学大学院理工学 研究科博士課程修了	工学博士 (東京工業大学)	被服材料学, 生活材料 物理化学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規炭素材料の創製</li> <li>・天然染料の染色性に関する基礎研究</li> </ul>
助教授	三浦 要一	1965	大阪市立大学大学院生活科 学研究科博士課程修了	博士(学術) (大阪市立大学)	住生活学, 住文化史	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統的集落・町並みの保存と生活空間計画</li> <li>・歴史的建造物の復元に関する調査研究</li> <li>・日本の都市空間に関する住居史的・都市史的研究</li> </ul>
助教授	松本 由香	1959	奈良女子大学大学院家政学 研究科修士課程修了	修士(家政学) (奈良女子大学)	衣生活学, ユニバーサ ルデザイン基礎論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東南アジアにおける現代の衣生活についての研究</li> <li>・ユニバーサルデザインおよびユニバーサルファッションに ついての研究</li> </ul>
講 師	村瀬 敬子	1971	武庫川女子大学大学院家政 学研究科修士課程修了	修士(家政学) (武庫川女子大学)	基礎デザイン論, アパ レル情報論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活財の普及と生活意識に関する研究</li> <li>・明治・大正期の商標デザインに関する研究</li> <li>・情報家電とライフスタイルに関する研究</li> </ul>
助 手	川口 順子	1948	高知女子大学大学院人間生 活学研究科修士課程修了	修士(生活科学) (高知女子大学)	服飾造形実習, アパレ ルデザイン実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の色彩弁別能力に関する研究</li> <li>・虹彩の違いが色の見えに及ぼす影響について</li> <li>・高齢者の生活環境における色彩計画・色彩のユニバーサル デザイン</li> <li>・植物の天然色素の染色性に関する研究</li> </ul>
助 手	島崎 佐智代	1972	日本女子大学大学院家政学 研究科修士課程修了	修士(家政学) (日本女子大学)	住居設計実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高知市近代都市計画の変遷に関する研究</li> </ul>

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
助手	本村 めぐみ	1971	奈良女子大学大学院人間文化研究科博士課程修了	博士(生活環境学) (奈良女子大学) 修士(家政学) (奈良女子大学)	生活調査実習, 情報科学演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成人期の親子関係の自律的關係性に関する研究</li> <li>・中山間地域における総合型地域スポーツクラブの設立に関する研究</li> <li>・介護予防対策の費用効果に着目した経済的評価に関する研究</li> </ul>

### 生活科学部健康栄養学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	佐藤 厚	1948	徳島大学大学院栄養学研究科博士課程修了	保健学博士 (徳島大学)	基礎栄養学、生化学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・血液透析に伴うアミロイドーシス発症の生化学的機序解明</li> <li>・ヒト唾液を用いた糖尿病早期発見のための指標開発</li> <li>・人間栄養学教育のための新しいプログラム開発</li> </ul>
教授	川村 美笑子	1949	東北大学大学院農学研究科中途退学	農学博士 (東北大学)	公衆栄養学、応用栄養学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食環境がひき起こす脳機能の変化</li> <li>・ビタミンや微量元素(ミネラル)など必須微量栄養素の体内相互作用</li> <li>・経口的食物摂取の栄養生理学的意義</li> <li>・ライフサイクルと食の特徴</li> </ul>
教授	渡邊 文雄	1958	大阪府立大学大学院農学研究科博士課程終了	農学博士 (大阪府立大学)	基礎食品学、食品学実験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品中に含まれるビタミンB12の特性と栄養評価</li> <li>・ビタミンB12の食事摂取基準策定に関する研究</li> <li>・ビタミンB12酵素の比較生化学的研究</li> <li>・食用藻類の栄養成分強化に関する研究</li> </ul>
教授	後藤 昌弘	1957	大阪府立大学大学院農学研究科博士課程終了	農学博士 (大阪府立大学)	調理科学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高知県特産野菜の調理性と有効利用</li> <li>・海洋深層水の食品への利用</li> <li>・真空調理に伴う諸問題の原因解明とその防止法の検討</li> <li>・食品のおいしさの要因解析と評価法の標準化</li> </ul>
教授	笠原 賀子	1955	徳島大学大学院栄養学研究科博士課程修了	保健学博士 (徳島大学)	栄養教育論、学校栄養指導論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養教育の方法論に関する研究</li> <li>・コーチングの栄養指導への応用に関する研究</li> <li>・児童生徒の栄養・食生活ならびに食育に関する研究</li> <li>・栄養士・管理栄養士の養成に関する基礎的研究</li> </ul>
助教授	佐藤 之紀	1961	東京大学大学院博士課程中途退学	学術博士 (奈良女子大学)	食品の物性と機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品中の水の構造と分子間相互作用</li> </ul>
講師	西岡 道子	1969	高知大学大学院農学研究科修士課程終了	修士(農学) (高知大学)	調理科学、給食経営管理実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食生活と健康との関連について</li> <li>・大量調理における食材の重量変化について</li> <li>・食情報について</li> </ul>
講師	松井 慶子	1943	相模女子大学短期大学部家政科栄養コース卒業		臨床栄養学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病治療と患者教育</li> <li>・療養指導介入の評価</li> </ul>

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
講師	片山 一男	1954	佐伯栄養学校 管理栄養士 特例養成科卒業		臨床栄養学実習	・ヒト血漿アミノ酸・アミノ酸輸液・食事アミノ酸組成の評価
助手	川村 真美	1955	高知女子大学家政学部食品 栄養科卒業		生化学実験, 解剖生理学 実験	・生活習慣と自己免疫疾患の発症について
助手	彼末 富貴	1960	高知女子大学家政学部食品 栄養科卒業		調理学実習, 食品学実 験	・土佐の伝統食
助手	宮本 恵美	1971	大阪府立大学農学生命科学 研究科博士課程終了	博士(農学) (大阪府立大学) 修士(教育学) (鳴門教育大学)	健康栄養のための基礎 科学実験, 栄養教育学 実習	・ビタミンB12依存性メチルマロニルCoAムターゼの比較生化学的研究 ・食用微細藻類におけるビタミンB12化合物の特性と生理機能 ・日本人のビタミンB12食事摂取基準に関する基礎的研究

### 生活科学部環境理学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	原 絢子	1941	高知女子大学家政学部生活 科学科卒業		固体物理学, 応用物理 学	・液体のレオロジー ・傾斜面上の液滴形状 ・植物内の毛細管現象
教授	大久保 茂男	1946	京都大学大学院理学研究科 博士課程修了	理学博士 (京都大学)	プログラミング通論, 計算機科学概論	・エアリー構造の研究
教授	荻沼 一男	1950	広島大学大学院理学研究科 博士課程退学	理学博士 (広島大学)	環境生物学, 生命史	・トウダイグサ科を中心としたキントラノウ目の染色体形質 の進化
教授	谷本 真二	1950	大阪大学基礎工学部研究科 博士課程退学	工学博士 (大阪大学)	数理統計学, 線型代数 学	・複雑系や自己組織化など非線形なシステムの様相
教授	一色 健司	1958	京都大学大学院理学研究科 博士課程単位取得退学	理学博士 (京都大学)	環境物質学概論, 環境 化学	・海洋の微量元素の状態別分析法の開発 ・微量元素を指標とした海洋環境の動態の研究 ・高知県の水圏の化学環境に関する研究
教授	大村 誠	1958	京都大学大学院理学研究科 博士課程単位取得退学	博士(理学) (京都大学)	地球変動学, 地学基礎 実験	・人工衛星および航空機に搭載された装置による災害観測, 地球環境観測の研究 ・南海地震に関連する地殻変動の研究 ・地理情報データの工学的応用の研究
助教授	風間 裕	1959	北海道大学大学院理学研究 科博士課程修了	理学博士 (北海道大学)	物理学通論, 量子物理 学	・コンピュータを用いた物理学の教材開発 ・軽い核の構造解析

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
助手	堀内 和美	1947	高知女子大学家政学部生活理学科卒業		化学基礎実験, 生物学基礎実験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GISH法によるナツツバキ属の核型分析</li> <li>・GISH法による日本産ホトトギス属の核型分析</li> <li>・アザミ属の分類学的研究</li> </ul>
助手	名和 真一	1963	京都大学大学院理学研究科博士課程修了	理学博士 (京都大学)	プログラミング実習, データ処理実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有限要素法</li> <li>・格子QCD</li> </ul>

### 文化学部文化学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	鈴木 滉二郎	1944	早稲田大学第一法学部卒業	法学士(早稲田大学)	文化政策論	文化政策、まちづくり政策
教授	山口 俊治	1941	広島大学大学院文学研究科修士課程修了	文学修士 (広島大学)	フランス語	フランスの哲学
教授	住友 弘一	1941	ニューポート大学大学院博士課程	教育学博士(ニューポート大学)	音楽文化論(音楽療法)	音楽療法の理論と実践
教授	山根 久之助	1943	早稲田大学大学院英文学専攻	文学修士 (早稲田大学)	近代イギリス文学演習	T.ハーディおよび19世紀イギリス文学
教授	水谷 洋一	1944	神戸市外国語大学大学院修士課程修了	文学修士(神戸市外国語大学)	英語学	中世英国ロマンスの研究
教授	北川 明	1945	広島大学大学院教育研究科博士課程単位取得退学	教育学修士 (広島大学)	教育原理	W.ディルタイの理解論
教授	佐藤 恵里	1948	早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了	文学博士 (早稲田大学)	日本近世文学講読	やつし、風流、俄の研究
教授	青木 晴男	1949	早稲田大学大学院文学研究科博士課程3年次退学	文学修士 (早稲田大学)	現代イギリス文学演習	D.H.ロレンスの作品にみられる自然と人間の描写についてのエコクリティシズム研究
教授	芋生 裕信	1953	関西学院大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学	文学修士 (関西学院大学)	日本近現代文学演習	日本近現代文学の研究
教授	芝田 不比人	1948	広島大学大学院教育学研究科学習心理学専攻修士課程修了	文学修士 (広島大学)	発達心理学	幼児放送教育の実践研究

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	鈴木 哲也	1955	東北大学大学院文学研究科	文学修士 (東北大学)	英米文化史	キャリア教育論
助教授	岩倉 秀樹	1960	広島大学大学院社会科学 研究科法律学専攻博士課程後 期単位取得退学	法学修士 (広島大学)	現代社会論	憲法学
助教授	イブ・ アイスマンガ	1966	Natal大学大学院心理学研 究科修士課程修了	M. A (Natal大学)	異文化コミュニケー ション論	心理言語学
助教授	東原 伸明	1959	国学院大学大学院文学研究 科博士課程単位取得退学	文学修士 (国学院大学)	平安朝文学演習	中古物語文学の研究
助教授	橋尾 直和	1960	東京都立大学大学院人文科学 研究科博士課程単位取得 退学	教育学修士 (鳴門教育大学)	日本語言語文化論講読	土佐ことばの文化環境言語学的研究
助教授	高岡 弘幸	1960	大阪大学大学院文学研究科 博士課程単位取得退学	文学修士 (大阪大学)	文化人類学演習	排除と怪異の文化人類学的研究
助教授	五百蔵 高浩	1963	兵庫教育大学大学院連合博 士課程(在籍中)	教育学修士 (鳴門教育大学)	英語言語文化演習	日本人英語学習者の音韻能力獲得について
助教授	青木 淳	1965	総合研究大学院大学文化学 研究科博士後期課程修了	学術博士(総合研究 大学院大学)	美術史	仏教美術研究
助教授	高西 成介	1968	広島大学大学院文学研究科 博士課程後期単位取得満期 退学	文学修士 (広島大学)	中国文学演習	六朝唐代小説の研究
助教授	清原 泰治	1961	筑波大学大学院修士課程修 了	体育学修士 (筑波大学)	土佐地域文化研究(ス ポーツ)	近代スポーツの普及に関する研究
講師	長妻 由里子	1968	筑波大学大学院博士課程文 芸・言語研究科単位取得退 学	文学修士 (筑波大学)	ジェンダー論演習	19世紀アメリカ文化における視覚技術とイメージ研究、身 体イメージにおけるジェンダー/セクシュアリティ表象研究
講師	山口 善成	1974	筑波大学大学院博士課程文 芸言語研究科	文学修士 (筑波大学)	アメリカ文学演習	19世紀アメリカ文学・文化



看護学部看護学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	野嶋 佐由美	1950	カリフォルニア大学サンフランシスコ校看護学部博士課程修了	看護学博士(カリフォルニア大学)	基礎看護学	家族看護に関する研究、家族エンパワーメント看護モデルの開発、精神看護介入分類に関する研究
教授	山田 覚	1957	東海大学大学院工学研究科博士課程修了	工学博士(東海大学)	看護管理学	看護管理システムの評価と構築、看護サービスの質の測定と評価方法
教授	梶本 市子	1944	佛教大学大学院教育学研究科博士前期課程修了	教育学修士(佛教大学)	精神看護学	精神看護に関する研究、看護介入など、看護管理に関する研究
教授	鈴木 志津枝	1953	オレゴンヘルスサイエンス大学看護学部博士課程修了	看護学博士(オレゴンヘルスサイエンス大学)	慢性期看護学	在宅ターミナルケアに関する地域ネットワークシステムモデルの開発
教授	中野 綾美	1958	日本赤十字看護大学大学院看護学研究科博士課程満期退学	看護学博士(日本赤十字看護大学)	小児看護学	子どものヘルスプロモーションに関する研究、病気の子どもを育む家族に関する研究、小児看護技術に関する研究
教授	森下 利子	1950	三重大学医学部衛生学講座衛生学専攻修了	医学博士(三重大学)	急性期看護学	タッチやタッチングによるリラクゼーションや援助技術に関する研究
教授	藤田 佐和	1959	聖路加看護大学大学院看護学研究科博士課程修了	看護学博士(聖路加看護大学)	慢性期看護学	慢性状態にある人の病の体験や看護介入に関する研究、がん体験者の折り合いをつける力や適応に関する研究
教授	時長 美希	1957	聖路加看護大学大学院看護学研究科博士課程前期修了	看護学修士(聖路加看護大学)	地域看護学	在宅で療養している難病患者とその家族に対する保健師の看護介入方法に関する研究、脆弱性を有する個人と家族を対象とする地域看護活動モデルの構築
教授	谷脇 文子	1950	香川医科大学医学研究科修士課程看護学専攻	医学修士(香川医科大学)	看護管理学	看護師の臨床実践能力の習得に関する研究
助教授	張 彦虎	1962	福井医科大学医学研究科修了	医学博士(福井医科大学)	専門基礎医学	看護の基礎研究である身体に関する研究、がん看護領域での国際研究
助教授	長戸 和子	1961	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士(高知女子大学)	基礎看護学	家族看護に関する研究、慢性疾患をもつ人の家族のマネジメント力に関する研究
助教授	益守 かづき	1964	日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士(日本赤十字看護大学)	小児看護学	小児看護に関する研究、疾患をもつ子どもや家族のヘルスプロモーションに関する研究

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
助教授	竹崎 久美子	1960	高知女子大学大学院健康生 活科学研究科博士後期課程 修了	看護学博士(高知女 子大学)	老人看護学	高齢者の認知症ケア・長期療養施設におけるケア・小規模型 サービス拠点に関する研究
助教授	森下 安子	1958	東京医科歯科大学医学系研 究科博士前期課程修了	看護学修士(東京医 科歯科大学)	老人看護学	ケアマネジメントに関する研究、老人の自立支援・介護予防 に関する研究
講 師	青木 典子	1969	聖路加看護大学大学院看護 学研究科博士課程前期修了	看護学修士(聖路加 看護大学)	精神看護学	精神看護に関する研究、精神科看護介入に関する研究、精神 障害者の症状マネジメントに関する研究
講 師	大川 宣容	1967	千葉大学大学院看護学研究 科博士前期課程修了	看護学修士 (千葉大学)	急性期看護学	クリティカルケアにおける看護師の看護援助技術に関する研 究
講 師	池添 志乃	1965	高知女子大学大学院健康生 活科学研究科博士課程修了	看護学博士 (高知女子大学)	基礎看護学	家族看護に関する研究、生活の再構築に取り組む家族の介護 キャリアに関する研究
講 師	松枝 睦美	1966	兵庫教育大学大学院連合学 校教育学研究科博士課程修 了	教育学博士 (兵庫教育大学)	母性看護学	母性看護研究、ソーシャルサポートに関する研究
講 師	川上 理子	1967	東京医科歯科大学医学系研 究科博士前期課程修了	看護学修士(東京医 科歯科大学)	地域看護学	在宅療養者と家族に関する研究
助 手	瓜生 浩子	1969	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	基礎看護学	患者とその家族に関する看護介入に関する研究
助 手	佐東 美緒	1965	広島大学大学院医学系研究 科博士前期課程修了	保健学博士 (広島大学)	小児看護学	「NICUを退院した子ども・家族のエンパワメントを支援 するガイドライン」の開発
助 手	嶋岡 暢希	1969	日本赤十字看護大学大学院 看護学研究科修士課程修了	看護学修士(日本赤 十字看護大学)	母性看護学	母乳に関する研究
助 手	新田 和子	1970	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	精神看護学	共感に関する研究
助 手	吉田 亜紀子	1970	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	急性期看護学	がん看護に関する研究
助 手	橋田 淳子	1975	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	慢性期看護学	在宅看護及び家族に関する研究
助 手	松木 里江	1967	千葉大学大学院看護学研究 科博士前期課程修了	看護学修士 (千葉大学)	老人看護学	在宅老人および介護家族に関する研究



職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
助手	平原 直子	1974	東海大学大学院健康科学研究科修士課程看護学専攻	看護学修士 (東海大学)	基礎看護学	家族看護に関する研究、クリティカルケアにおける意識障害患者の家族へのケア

### 社会福祉学部社会福祉学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	栗田 明良	1940	東京大学農学部卒業	農学博士 (東京大学)	高齢者福祉論	介護移行「問題」の展開と制度定着要件に関する研究
教授	松田 眞一	1940	同志社大学大学院文学研究科修士課程修了	文学修士 (同志社大学)	社会福祉学	理論系(社会福祉原論、理論史等)、社会分析(戦後日本社会の生活と文化)とNPO論(共同研究)
教授	前山 智	1949	大阪大学大学院工学研究科修士課程修了	工学博士 (東北大学)	福祉情報演習	情報教育、福祉情報、線による表面構造解析
教授	川崎 育郎	1944	同志社大学大学院文学研究科修士課程修了	文学修士 (同志社大学)	臨床心理学	障害のある子どもや不適応な状態に陥った子どもの臨床心理学的援助について
教授	齋藤 信也	1958	岡山大学大学院医学研究科修了	医学博士 (岡山大学)	医学概論	がんの在宅緩和ケアにおける介護保険の活用：本来加齢による身体機能の低下を想定して制度設計がなされた介護保険を、在宅での療養を希望するがん患者に適応する場合の問題点や改良すべき点について研究
助教授	柳樂 晃洋	1964	東京大学教養学部卒業		社会福祉行政論	年金制度(特に企業年金)、諸外国(特にフランス)の社会保障制度
助教授	住友 雄資	1961	日本福祉大学大学院社会福祉学研究科修士課程修了	社会学修士 (日本福祉大学)	社会福祉援助技術総論	精神障害者の地域生活支援、ケアマネジメント
助教授	玉里 恵美子	1965	龍谷大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学	文学修士 (龍谷大学)	家族社会学	中山間地域における高齢者の生活問題と地域活性化、高知県下の地域福祉に関する実践と理論
助教授	吉野 由美子	1947	日本女子大学大学院文学研究科博士前期課程修了	社会学修士 (日本女子大学)	障害者福祉論	視覚障害者リハビリテーションの理論と方法に関する研究、視覚障害者自立支援システムの構築に関する研究
助教授	宮上 多加子	1958	高知女子大学大学院健康生活科学研究科後期博士課程修了	社会福祉学博士 (高知女子大学)	介護概論	家族の認知症介護実践力向上に関する研究 - 介護者の生涯学習体験に基づく分析 -

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
講師	長南 浩人	1962	筑波大学大学院教育学研究科修士課程修了	心身障害学博士 (筑波大学)	障害者福祉論	人工内耳を装用した聴覚障害児の読み書き能力の発達に関する研究：聴覚障害者のリハビリテーションにおける人工内耳の装用効果を認知レベルで検証することにより先天性重度聴覚障害児の言語習得に与える効果を検討
講師	長澤 紀美子	1963	新潟大学大学院現代社会文化研究科博士後期課程修了	学術博士 (新潟大学)	国際福祉論	英国の保健医療福祉分野のNPM(ニューパブリックマネジメント)政策、福祉サービスの評価に係わる政策、保健医療福祉分野の患者(消費者)・市民参加、先進国の介護政策の動向と介護労働力に関する研究
講師	西内 章	1972	龍谷大学大学院社会研究科修士課程修了	社会福祉学修士 (龍谷大学)	社会福祉技術演習	エコシステム概念を用いたソーシャルワーカーの認識枠組みに関する研究
助手	齋藤 征人	1975	北海道医療大学大学院看護福祉学研究科修士課程修了	臨床福祉学修士 (北海道医療大学)	社会福祉現場実習	社会福祉の実践からどのように理論がつけられていくのかその過程に関する研究、とりわけ精神障害者福祉分野において

## 【大学院】(平成16年度)

## ○看護学研究科&lt;修士課程&gt;

領域	職名	氏名	主たる担当科目
—	教授	中野綾美	小児看護論・小児看護対象論・小児看護展開論・小児看護の動向と展望ほか
—	教授	鈴木志津枝	看護倫理と実践・がん看護学・がん看護対象論・がん看護対症看護援助論ほか
—	教授	野嶋佐由美	看護研究と実践・家族看護論・家族看護援助論・家族看護学研究ほか
—	教授	山田 覚	看護管理論・システム経営管理論・看護サービス管理論ほか
—	教授	梶本市子	精神看護対象論・精神看護展開論・精神看護方法論・精神看護論ほか
—	教授	森下利子	がん患者看護展開論・成人看護ケア研究・臨床看護学研究方法ほか
—	教授	藤田佐和	がん看護対象論・がん看護学実践演習・家族と病気・看護倫理
—	教授	時長美希	地域看護論・地域看護展開論Ⅰ・Ⅱ・在宅ケアシステム論・看護研究演習Ⅲほか
—	教授	谷脇文子	看護管理論・看護管理論展開・看護サービス管理論ほか
—	助教授	長戸和子	家族看護論・家族看護援助論・家族ケアの動向と展望・家族看護学実践演習ほか
—	助教授	張彦虎	フィジカルアセスメント特論・病態生理学
—	助教授	益守かづき	小児看護対象論・小児看護論・小児看護学実践演習
—	助教授	森下安子	在宅老人看護論・老人看護論・在宅看護展開論・地域看護展開Ⅰ・在宅老人看護学実践演習ほか
—	助教授	竹崎久美子	老人看護展開論・在宅看護展開論・在宅老人看護学実践演習Ⅰほか
—	講師	大川宣容	がん看護学実践演習
—	講師	青木典子	精神看護対象論・精神看護学実践演習

## ○人間生活学研究科&lt;修士課程&gt;

領域	職名	氏名	主たる担当科目
共通	教授	前山 智	特別講義Ⅴ (テーマ解析論)
共通	教授	谷本真二	特別講義Ⅴ (テーマ解析論)
共通	教授	井本正人	特別講義Ⅳ (生活環境論)
生活	教授	荻沼一男	人間生活健康情報論・人間生活論演習Ⅰ・環境生態論・課題研究演習
生活	教授	佐藤 厚	人間生活健康情報論・人間生活論演習Ⅰ・人間栄養学Ⅰ・課題研究演習
生活	教授	川村美笑子	人間生活健康情報論・人間生活論演習Ⅱ・人間栄養論Ⅱ・課題研究演習
生活	教授	宇野浩三	住環境論・課題研究演習
生活	教授	渡邊文雄	食品総合科学論Ⅰ・課題研究演習
生活	教授	一色健司	環境解析論Ⅰ・課題研究演習
生活	教授	大村 誠	環境解析論Ⅱ・課題研究演習
生活	教授	後藤昌弘	食品総合科学論Ⅱ・課題研究演習
生活	助教授	三浦要一	人間生活福祉政策論・住生活論・課題研究演習
生活	助教授	團野哲也	特別講義Ⅳ (生活環境論)
福祉	教授	青山英康	人間生活福祉政策論・特別講義Ⅱ (保健・医療・福祉制度)・課題研究演習

領域	職名	氏名	主たる担当科目
福祉	教授	齋藤 信也	人間生活福祉政策論・臨床福祉論
福祉	教授	松田 真一	社会福祉原論・課題研究演習
福祉	教授	栗田 明良	高齢者福祉論・課題研究演習
福祉	教授	住友 雄資	ソーシャルワーク論
福祉	助教授	柳 樂晃洋	人間生活福祉政策論
福祉	講師	長南 浩人	障害者福祉論
文化	教授	佐藤 恵里	地域文化論Ⅰ・課題研究演習
文化	教授	青木 晴男	英米文化論Ⅰ・課題研究演習
文化	教授	北川 明	人間生活健康情報論
文化	教授	鈴木 滉二郎	特別講義Ⅲ (文化政策論)
文化	教授	芋生 裕信	日本文化論Ⅱ
文化	教授	水谷 洋一	英米文化論Ⅱ
文化	助教授	青木 淳	地域文化論Ⅱ・課題研究演習
文化	助教授	東原 伸明	日本文化論Ⅰ
文化	助教授	高岡 弘幸	特別講義Ⅲ (文化政策論)

## ○健康生活科学研究科&lt;博士課程&gt;

領域	職名	氏名	主たる担当科目
共通	教授	佐藤 恵里	身体表現論
看護	教授	野嶋 佐由美	家族看護論Ⅰ・Ⅱ・看護学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
看護	教授	鈴木 志津枝	がん看護論Ⅰ・Ⅱ・看護学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
看護	教授	山田 覚	システム経営論Ⅰ・Ⅱ・看護学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
看護	教授	中野 綾美	小児家族看護論Ⅰ・Ⅱ・看護学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
看護	教授	藤田 佐和	慢性看護論
看護	教授	森下 利子	成人看護論・精神看護論
生活	教授	佐藤 厚	臨床栄養論・生活科学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
生活	教授	川村 美笑子	栄養生理論・生活科学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
生活	教授	荻沼 一男	環境生態論・生活科学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
生活	教授	宇野 浩三	居住環境論・生活科学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
生活	教授	渡邊 文雄	食品総合科学論
福祉	教授	青山 英康	医療・福祉制度論・社会福祉学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
福祉	教授	齋藤 信也	臨床福祉論・社会福祉学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
福祉	教授	松田 真一	社会福祉原理論・社会福祉学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
福祉	教授	栗田 明良	地域福祉政策論・社会福祉学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

## 非常勤講師

（平成16年4月1日現在）

非常勤講師		氏名	専門分野(担当科目)
生活科学部	生活デザイン学科	上田 堯世	住居管理論
		石井 忠彦	エクステリアデザイン論
		金平 克也	生活洗学
		柴山 キヨ子	食様式論
		末田 光一	色彩学
		高木 和久	情報科学演習
		田中 きよむ	生活様式論
		寺内 アヤ子	被服学実習
		西森 啓史	インテリアデザイン論
		二宮 厚美	地域生活論
		渡部 嗣道	住居材料、施工法
		高木 和久	情報科学演習
		井上 忠典	生涯発達論
		野村 佐和子	生涯発達論
		針谷 順子	生活調査法
		丸井 一郎	コミュニケーション論
		山本 修	ハウジング論
		徳弘 忠純	住居法規
	松澤 敏明	住居法規	
	坂本 正夫	生活科学論 A	
	蒲生 啓司	生活科学論 B	
	河合 洋見	給食経営管理論	
	田口 徹也	健康管理論	
	田中 弘元	運動生理学	
	長尾 恭代	食事介護実習	
	長島 芙三子	給食計画論	
	橋村 夏世	給食計画論	
	西村 直巳	人間病態論	
	網師本 真季	こころと身体活動	
	石川 慎吾	生態学	
	岩崎 望	臨海実習	
	岡田 昌久	環境生物学実験	
	木村 昌三	固体地球科学	
	酒井 敏	流体地球科学	
	種田 耕二	環境生物学実験	
	西山 孝	地球エネルギー	
西島 敏隆	環境保全学		
藤山 亮治	環境有機化学		
北條 正司	環境分析化学		
町田 吉彦	環境生物学実験		
松岡 達臣	情報生理学		
峯 一郎	生殖生物学		
森 征洋	気象学		
安田 尚登	古環境学		
	健康栄養学科		
	環境理学科		

		氏 名	専門分野(担当科目)		
文化学部	文化学部	安 藤 恵 崇	比較宗教学		
		今 井 多衣子	日本語教授法、日本語教育教材論、日本語教育実習、日本語教育法演習		
		井 上 信 行	英語言語文化論講読		
		久米田 高 知	情報処理演習		
		大 野 定 男	書道		
		塩 見 由 利	比較文学		
		宮 村 憲 章	新聞論		
		森 沢 孝 道	新聞論		
		遠 山 仁	新聞論		
		堀 見 麻保郎	新聞論		
		萩 慎一郎	日本史		
		出 原 恵 三	考古学		
		廣 田 佳 久	考古学		
		福 島 尚	日本文学講読(古典 ) A・B		
		松 田 直 則	考古学		
		前 田 光 雄	考古学		
		伊 藤 裕 夫	NPO論		
		看護学部	看護学科	大 原 啓 志	健康管理論
				岡 林 孝 弘	病態と治療
岡 谷 恵 子	看護と政策				
奥 谷 文 乃	人体のしくみ - A・B				
大 野 直 幹	小児と疾患				
上 村 直 人	心のしくみ				
吉 川 清 志	小児と疾患				
西 原 利 治	病態と治療				
渋谷 祐 一	病態と治療				
杉 原 進 介	病態と治療				
瀬 口 春 道	人体のしくみ - A・B				
高 橋 章 仁	小児と疾患				
高 橋 功	医学の世界				
田 口 徹 也	疫学				
高 野 順 子	看護哲学と倫理				
谷 口 将 人	病態と治療				
手 島 恵	看護学の動向と課題				
森 岡 信 之	母性学				
濱 田 円	病態と治療				
平 田 雅 一	薬理学				
宮 澤 真 理	小児と疾患				
明 神 和 広	心のしくみ				
八 木 文 雄	行動科学				
柳 修 平	保険統計				
山 下 信 子	小児と疾患				
吉 村 好 和	病態と治療				

		氏 名	専門分野(担当科目)
社会福祉学部	社会福祉学科	岩 田 裕	経済学概論
		高 橋 紀 子	医療福祉論
		田 中 きよむ	社会保障論 ・
		武 田 廣 一	精神科リハビリテーション学
		杉 本 雅 史	精神保健福祉援助技術各論
		住 友 芳 美	精神保健福祉論、精神保健援助技術演習
		寺久保 光 良	社会福祉特論、公的扶助論 ・
		濱 田 美 智	子育て社会支援論
		原 崎 道 彦	倫理学概論
		本 田 玄 白	哲学概論
		吉 永 宣 生	社会福祉施設運営管理論
共通教育		原 崎 道 彦	倫理学、哲学入門
		八 木 文 雄	心の科学
		奥 野 克 仁	絵画を読む（西洋）
		岩 村 就 司	日本語の表現技術
		細 居 俊 明	暮らしと経済学
		福 田 善 乙	地域論
		根小田 渡	国際社会と日本
		安 田 尚 登	地域の科学
		八 木 年 晴	食の科学
		澤 田 丞 司	心とからだの科学
		本 間 聖 康	心とからだの科学
		橋 本 名 正	健康スポーツ科学 ・
		遠 山 茂 樹	情報と社会
		久米田 高知	コンピュータリテラシー
		前 田 文 子	中国語初級 ・、中国語中級 ・
		持 尾 伸 二	ドイツ語初級 ・
		齋 藤 昌 人	ドイツ語中級 ・
		ポーラ・フェビアン	英語（英語会話）A・B
		デーヴィド・グリア	英語（英語会話）A・B
		吉 門 牧 雄	英語 - A・B、英語 - A・B
		ローレンス・ハンター	英語（英語会話）A・B
		ジェラード・マーシェリ	英語（英語会話）A・B
		ロジャー・ナン	英語（英語会話）A・B
		マーカス・オトロスキー	英語（英語会話）A・B
		村 井 和 彦	英語（英語基礎）A・B、英語 - A・B
		井 上 信 行	英語（英語基礎）A・B、英語 - A・B、英語 - A・B
		上 岡 克 己	英語 - A・B
		宮 田 敏 近	英語 - A・B
		門 田 幹 夫	英語 - A・B

	氏 名	専門分野(担当科目)
教 職	山 崎 善 正	教師論
	伊 藤 一 統	教育社会学
	中 澤 勇 夫	同和教育
	市 村 藤 一	特別活動論、生徒指導論
	小 島 郷 子	家庭科教育法 ・
	堅 田 美 穂	国語科教育法 ・
	那 須 恒 夫	英語科教育法
	山 岡 友 重	教育課程論
	松 本 文 彦	教育相談論
	国 沢 鎮 雄	教育実習
学 芸 員	早 川 聞 多	博物館学
	廣 田 佳 久	博物館学
	松 本 教 仁	博物館学
	関 幸 代	博物館実習講義

**臨床教授**

近森会 常任理事・看護部長      梶原 和歌

**客員教授**

宮尾 登美子



## 3 事務局職員

(平成16年4月1日現在)

課室名	職 名	氏 名	課室名	職 名	氏 名
	事務局長	樫 谷 幸 男	総合情報 センター 事務室	室 長 (兼)	吉 川 裕
	事務局次長	吉 川 裕		主 任 (短大兼)	津 野 晴 利
改 革 推 進 室	室 長 (兼)	樫 谷 幸 男		司 書	和 田 幸
	チーフ	鎌 倉 昭 浩		主 査 (短大兼)	原 孝 二
	主 任	梅 原 博 子		非常勤職員 (司書)	中 澤 由 美
総務課	総務課長 (兼)	吉 川 裕		非常勤職員	藤 田 絵 里 砂
	総務企画班長	野 瀬 正 幸	池事務室	室 長	岩 本 博 幸
	主 任	田 邊 桐 子		チーフ	塩 田 秀 夫
	主 幹	横 山 晃 博		主 任	新 階 和 子
	主 幹	大 崎 千 嘉		主 任	井 上 雅 代
	主 幹	安 並 文		主 任	栢 山 岩 夫
	技 師	山 崎 馨		主 任	入 交 智 子
	非常勤職員	岡 本 淳 子		主 査	北 村 武 志
	非常勤職員	葛 島 由 利 恵		主 査	本 荘 美 保
	非常勤職員	中 平 優 子		非常勤職員	濱 田 美 代
学生課	学生課長	近 藤 幸 雄		非常勤職員	岩 貞 美 苗 子
	チーフ (教務担当)	山 口 博 子	非常勤職員	永 瀬 洋 子	
	チーフ (厚生担当)	濱 田 重 裕	非常勤職員	田 中 由 紀 子	
	主 任	松 田 由 紀			
	主 任	石 原 隆 盛			
	主 幹	谷 内 雅 美			
	主 幹	中 平 麻 矢			
	主 任	小 松 み ち			
	主 任	尾 崎 功 基			
	技 師	南 多 麻 代			
	非常勤職員	河 村 真 美			
	非常勤職員	中 島 敏 継			
	非常勤職員 (保健師)	坂 本 恵 子			
	非常勤職員 (調理員)	久 家 文 恵			
	非常勤職員 (学部事務補助)	臼 杵 典 代			
	非常勤職員 (学部事務補助)	海 地 香 奈 子			
	非常勤職員 (学部事務補助)	坂 本 知 子			

## 4 教育及び研究

### 1 学部・大学院の概要

#### 【学部】

##### ○ 生活科学部

人間生活を取り巻く様々な現象を「個としての人間、家族、生活の質」「人間発達や健康の維持・増進」「自然環境と人間生活と関わり」という面から科学的に分析し、認識することを通じて、生活者の視点から、来るべき時代の新たな生活様式を創造し得る人材を養成する。

- \* 生活科学のジェネラリストとしての能力の養成
- \* 個別分野におけるスペシャリストとしての能力の養成
- \* 問題を提起し科学的に考察し解決する能力の養成
- \* 地域における実践的能力の養成
- \* 情報発信、情報交換能力の養成

##### ○ 文化学部

地元高知の文化、日本の文化、英・米・中をはじめとする諸外国・諸地域の文化について、文学、社会、言語などの角度から深くかつ広く学習することによって、文化の継承と発展及び創造に寄与できる人材を養成する。

- \* 人間に対する理解力と自己表現力の養成
- \* 地域や現代社会の文化的課題に対する理解力と実践力の養成
- \* 日本語及び外国語の優れた運用能力とともに異文化間コミュニケーション能力の養成

##### ○ 看護学部

看護の理念や専門的知識、技術を教授・研究することを通じて、社会の健康問題を人々とともに解決し、人々の健康生活の向上に貢献することができる豊かな人間性・創造性を持った看護者を育成する。

また教育・研究活動を通して看護学の発展に寄与するとともに、地域に根ざした大学として、保健医療活動を通じて人々の健康に貢献する。

- \* 人間に対する総合的な理解と科学的・倫理的判断のもとに看護を展開し、健康問題を解決することができる看護者の育成
- \* 人間の尊厳、その人らしさを守りながら、その人がより創造的に自らの力を発揮できるように支援できる看護者の育成
- \* 社会のニーズを察知し、看護者として他の保健医療従事者と連携しながら健康問題を解決する役割を積極的に担うことのできる看護者の育成
- \* 自主的・積極的に学ぶ姿勢と、看護者としてのアイデンティティを培い、専門識者としての自覚を持って、人々の健康生活の向上に貢献することのできる看護者の育成
- \* 広い視野に立ち、研究的視点を持って看護の本質を追究し、看護学の体系化に貢献できる看護者の育成

## ○ 社会福祉学部

人権思想とノーマライゼーションの思想に裏打ちされた社会福祉の理念と専門的知識・援助技術を教授・研究することにより、現代社会及び高知県が直面する高齢化・過疎化などから生ずる福祉課題に主体的に対応する有為な人材を育成する。

- \* 地域・家族のもつ福祉課題への対応能力の養成
- \* 社会福祉実践能力の養成
- \* 健康・医療・福祉などの効果的な連携を図る能力の養成

## 【 大学院 】

### ○ 看護学研究科（修士課程）

看護の理念や専門的知識、技術を教授・研究することを通じて、社会の健康問題を人々とともに解決し、人々の健康生活の向上に貢献することができる豊かな人間性・創造性を持った、専門看護師（CNS）及び研究者を育成する。

また、将来にわたる看護の実践・教育・研究活動を通して、看護の変革者として看護学に寄与するとともに、地域に根ざした大学として、地域の人々の健康を促進する文化を創造し、発展させる能力を身に付けた看護専門識者を育成する。

さらには、ヒューマンズムの立場に立ち、地域の人々の健康問題を、個人－家族－地域のダイナミズムを視野において、倫理的・科学的判断に裏付けされた質の高い看護ケアを提供できる看護専門識者を育成する。

### ○ 人間生活科学研究科（修士課程）

人間及び人間生活について、生活科学領域、社会福祉領域、文化領域の複数の研究領域から複合的に教育・研究し、複合的な職業能力を有する高度専門職業人を養成する。

### ○ 健康生活科学研究科（博士後期課程）

健康生活に関する学術的な課題を自立して研究し、健康生活科学に寄与する高度な専門的知識や技術を創造する研究者を育成する。

併せて、健康生活科学の知識・技術、研究能力を身につけ、高度に専門的な業務に従事することのできる高度専門職業人を育てる教育者を育成する。

本研究科では、次のような研究へのアプローチを行う。

- \* 健康を基本的な権利として捉え、ヒューマンズムの理念に基づき、生活者としての人間の視点から健康生活の実現に向けての研究
- \* 生涯を通して健康で安心して暮らすことができるような個人システム、家族システム、生活システム、社会システムの探求・研究
- \* 健康や健康生活に関わる諸問題を「看護学」「生活科学」「社会福祉学」の知識・技術を軸に、複眼的な視点からの研究

## 2 教育科目及び受講者の状況

## 【学部】

## (1) 共通教育科目(平成16年10月22日現在)

## ア 教養科目

授業科目		受講者数(人)	授業科目		受講者数(人)
人文科学系	倫理学	75	社会科学系	女性学入門	52
	心の科学	68		女性と職業	96
	哲学入門	81		国際社会と日本	64
	音楽療法入門	140		福祉の世界	45
	器楽音楽Ⅰ	27		看護の世界	1
	器楽音楽Ⅱ	24		ユニバーサルデザイン基礎論	76
	絵画を読む	50		自然科学系	数の世界
	日本語の表現技術	60	生活と統計学		69
	文学の世界	35	物理の考え方		44
	文化の世界	81	生活の中の化学		52
社会科学系	日本国憲法	219	生命の科学		71
	暮らしと経済学	22	地球の科学		74
	現代社会論	64	生活デザインの世界	35	
	地域論	73	食の科学	51	

## イ 情報科目

授業科目	受講者数(人)	授業科目	受講者数(人)
情報と社会	43	心とからだの科学	143
情報処理概論	201	健康スポーツ科学Ⅰ	208
コンピュータリテラシー	224	健康スポーツ科学Ⅱ	197

## ウ 健康スポーツ科目

## エ 教養セミナー

授業科目	受講者数(人)
教養セミナー	148

## オ 外国語科目

## ○生活科学部 生活デザイン学科

授業科目		受講者数(人)	授業科目		受講者数(人)
英語	英語ⅠA	22	中国語	中国語中級Ⅰ	8
	英語ⅠB	22		中国語中級Ⅱ	7
	英語ⅡA	23	フランス語	フランス語初級Ⅰ	9
	英語ⅡB	23		フランス語初級Ⅱ	8
	英語ⅢA	16		フランス語中級Ⅰ	7
	英語ⅢB	13	フランス語中級Ⅱ	6	
	英語ⅣA	8	ドイツ語	ドイツ語初級Ⅰ	1
	英語ⅣB	4		ドイツ語初級Ⅱ	0
中国語	中国語初級Ⅰ	24		ドイツ語中級Ⅰ	0
	中国語初級Ⅱ	22	ドイツ語中級Ⅱ	0	

## ○生活科学部 健康栄養学科

授業科目		受講者数(人)	授業科目		受講者数(人)
英語	英語ⅠA	26	中国語	中国語中級Ⅰ	0
	英語ⅠB	25		中国語中級Ⅱ	0
	英語ⅡA	25	フランス語	フランス語初級Ⅰ	5
	英語ⅡB	26		フランス語初級Ⅱ	3
	英語ⅢA	1		フランス語中級Ⅰ	0
	英語ⅢB	0	フランス語中級Ⅱ	0	
	英語ⅣA	23	ドイツ語	ドイツ語初級Ⅰ	1
	英語ⅣB	23		ドイツ語初級Ⅱ	0
中国語	中国語初級Ⅰ	0		ドイツ語中級Ⅰ	0
	中国語初級Ⅱ	0	ドイツ語中級Ⅱ	0	

## ○生活科学部 環境理学科

授業科目		受講者数(人)	授業科目		受講者数(人)
英語	英語ⅠA	20	中国語	中国語中級Ⅰ	17
	英語ⅠB	19		中国語中級Ⅱ	16
	英語ⅡA	20	フランス語	フランス語初級Ⅰ	0
	英語ⅡB	20		フランス語初級Ⅱ	0
	英語ⅢA	24		フランス語中級Ⅰ	0
	英語ⅢB	21		フランス語中級Ⅱ	0
	英語ⅣA	17	ドイツ語	ドイツ語初級Ⅰ	9
	英語ⅣB	7		ドイツ語初級Ⅱ	0
中国語	中国語初級Ⅰ	17		ドイツ語中級Ⅰ	0
	中国語初級Ⅱ	15		ドイツ語中級Ⅱ	0

## ○文化学部 文化学科

授業科目		受講者数(人)	授業科目		受講者数(人)
英語	英語ⅠA	90	中国語	中国語中級Ⅰ	62
	英語ⅠB	91		中国語中級Ⅱ	65
	英語ⅡA	94	フランス語	フランス語初級Ⅰ	3
	英語ⅡB	92		フランス語初級Ⅱ	3
	英語ⅢA	93		フランス語中級Ⅰ	7
	英語ⅢB	91		フランス語中級Ⅱ	7
	英語ⅣA	86	ドイツ語	ドイツ語初級Ⅰ	10
	英語ⅣB	97		ドイツ語初級Ⅱ	10
中国語	中国語初級Ⅰ	79		ドイツ語中級Ⅰ	16
	中国語初級Ⅱ	82		ドイツ語中級Ⅱ	18

## ○看護学部 看護学科

授業科目		受講者数(人)	授業科目		受講者数(人)
英語	英語ⅠA	47	中国語	中国語中級Ⅰ	0
	英語ⅠB	47		中国語中級Ⅱ	0
	英語ⅡA	45	フランス語	フランス語初級Ⅰ	0
	英語ⅡB	45		フランス語初級Ⅱ	0
	英語ⅢA	41		フランス語中級Ⅰ	0
	英語ⅢB	41		フランス語中級Ⅱ	0
	英語ⅣA	9	ドイツ語	ドイツ語初級Ⅰ	6
	英語ⅣB	9		ドイツ語初級Ⅱ	6
中国語	中国語初級Ⅰ	38		ドイツ語中級Ⅰ	0
	中国語初級Ⅱ	38		ドイツ語中級Ⅱ	0

## ○社会福祉学部 社会福祉学科

授業科目		受講者数(人)	授業科目		受講者数(人)
英語	英語ⅠA	35	中国語	中国語中級Ⅰ	29
	英語ⅠB	35		中国語中級Ⅱ	29
	英語ⅡA	35	フランス語	フランス語初級Ⅰ	1
	英語ⅡB	35		フランス語初級Ⅱ	0
	英語ⅢA	6		フランス語中級Ⅰ	0
	英語ⅢB	6		フランス語中級Ⅱ	0
	英語ⅣA	6	ドイツ語	ドイツ語初級Ⅰ	0
	英語ⅣB	6		ドイツ語初級Ⅱ	0
中国語	中国語初級Ⅰ	27		ドイツ語中級Ⅰ	0
	中国語初級Ⅱ	26		ドイツ語中級Ⅱ	0

## (2) 専門教育科目

## 生活科学部 生活デザイン学科

(平成16年10月22日現在)

授業科目		受講者数(人)	授業科目		受講者数(人)	
学部共通	生活デザイン学概論	22	衣と生活	服飾造形実習	27	
	健康栄養学概論	23		服飾造形実習	19	
	環境理学概論	22		服飾工芸実習	18	
	生涯発達論	24		アパレル情報論	22	
	生活科学論A	24		アパレル情報演習	13	
	生活科学論B	15		被服環境科学	3	
学科基礎	生活経済学	28	住と生活	服飾文化論	41	
	コミュニケーション論	18		被服学実習	12	
	地域生活論	17		住宅学(製図を含む)	22	
	家族関係論	21		住宅一般構造	14	
	生活様式論	13		住宅一般構造実習	13	
	衣生活学	23		室内計画論	16	
	住生活学	22		住居材料・施工法	33	
	生活素材論	24		住居環境・設備学	-	
	食様式論	26		住文化史	28	
	基礎デザイン論	25		住居計画学	26	
色彩学	22	住居管理論	17			
生活のデザイン	環境デザイン論	26	食と生活	ハウジング論	15	
	環境デザイン実習	13		居住地計画論	19	
	エクステリアデザイン論	24		住居法規	18	
	インテリアデザイン論	23		住居設計実習	22	
	アパレルデザイン論	23		住居設計実習	15	
	アパレルデザイン実習	25		住居設計実習	15	
	ユニバーサルデザイン各論	23		情報	調理科学	22
	ユニバーサルデザイン演習	11			調理学実習	22
		調理科学実験	0			
生活の経営	生活経営学	26	関連科目	情報科学演習	25	
	生活情報論(実習を含む)	7		情報科学演習	11	
	生活法学	9		食品の消費と流通	2	
	マーケティング論	-		基礎栄養学	9	
	消費生活論	21		基礎食品学	23	
	生活調査法	26		家庭機械・家庭電気	17	
生活調査実習	26	その他	保育学(実習及び家庭看護を含む)	19		
衣と生活	被服材料学		27	企業実習	26	
	被服材料学実験	26	課題研究	生活デザイン課題演習	23	
	被服材料学演習	3		卒業研究	23	
	生活材料物理化学	11				
	生活材料物理化学実験	3				
	繊維製品消費科学	7				
	衣文化論	22				
	被服学実験	22				
被服学実験	-					

## 生活科学部 健康栄養学科

(平成16年10月22日現在)

授業科目		受講者数(人)	授業科目		受講者数(人)
学部共通	生活デザイン学概論	25	食品科学	基礎食品学	26
	健康栄養学概論	25		食品成分と疾病予防	23
	環境理学概論	25		食品の栄養素と機能	23
	生涯発達論	26		食品の物性と機能	20
	生活科学論A	8		食品学実験	23
	生活科学論B	8		食品学実験	23
学科基礎	健康栄養のための基礎科学	26		食品学実験	4
	健康栄養のための基礎科学	25		身近な毒と食品	24
	健康栄養のための基礎科学	13		食品衛生学実験	23
	健康栄養のための基礎科学実験	23		食品とバイオテクノロジー	16
	健康栄養のための基礎科学実験	25	食の実践学	基礎調理学	25
	生物有機化学	11		調理科学	21
	数理統計学	-		調理科学実験	10
	こころと福祉	25		基礎調理学実習	25
	健康環境情報論	25		調理学実習	25
	健康環境情報論実習	25		調理学実習	23
人間生活環境論	23	給食経営管理論		23	
食品の消費と流通	29	給食計画論		23	
生体科学	生化学	25		大量調理論	-
	生化学	23		新調理システム論	13
	生化学	7	給食経営管理実習	22	
	生化学実験	23	給食実務実習	-	
	生化学実験	24	給食経営管理臨地実習	-	
	解剖生理学	23	給食経営管理	2	
	人間病態論	23	給食経営管理実習	22	
	解剖生理学実験	23	給食経営管理学外実習	22	
	臨床検査医科学	19	健康科学	運動生理学	25
病理学	24	健康管理論		26	
栄養科学	基礎栄養学	25		公衆栄養学	46
	基礎栄養学実験	23		こころと身体活動	23
	栄養指導論	6	食事介護実習	22	
	栄養指導論	5	関連科目	生活経済学	9
	栄養指導論実習	4		生活経営学	6
	栄養指導論実習	22		家族関係論	0
	臨床栄養学	1		保育学(実習及び家庭看護を含む)	18
	臨床栄養学学外実習	23		衣生活学	4
	臨床栄養学実習	22		服飾造形実習	6
				服飾造形実習	1
学校栄養教員対象の集中講座		住居学(製図を含む)		0	
・学校栄養指導論	(18)	家庭電気・家庭機械		8	
・学校栄養指導論	(18)	その他 課題研究		企業実習	6
			卒業研究	22	

## 生活科学部 環境理学科

(平成16年10月22日現在)

授業科目		受講者数(人)	授業科目		受講者数(人)
学部共通	生活デザイン学概論	20	地球と環境	自然環境学	38
	健康栄養学概論	27		地球変動学	38
	環境理学概論	20		古環境学	17
	生涯発達論	20		地球エネルギー論	35
	生活科学論A	34		環境保全学	20
	生活科学論B	29		固体地球科学	13
学科基礎	物理学通論	27		流体地球科学	18
	物理学通論	20		気象学	25
	物理学基礎実験	20	地球環境情報学(実習を含む)	4	
	物理学基礎実験	14	物質と環境	物質科学概論	39
	化学通論	21		力学	23
	化学通論	29		解析力学	27
	化学基礎実験	24		量子物理学	25
	化学基礎実験	23		量子力学	0
	生物学通論	23		流体力学	42
	生物学通論	19		電磁気学	2
	生物学基礎実験	19		固体物理学	8
	生物学基礎実験	18		環境物質学概論	38
	地学通論	20		環境有機化学	7
	地学通論	20		環境化学	8
	地学基礎実験	38		環境化学実験	5
	地学基礎実験	36		エントロピー論	24
	解析学	20		熱とエネルギー	34
	解析学	20		応用物理学	6
	解析学演習	19		環境分析化学	5
	線形代数学	34		化学計測学(実習を含む)	6
	線形代数学演習	15		形成環境	環境理学特論
	応用数学	11	環境理学セミナー		17
	応用数学	0	情報	計算機科学概論	2
	数理統計学	38		プログラミング通論	22
	科学史	-		プログラミング通論	22
	生命と環境	生命科学		20	プログラミング実習
情報生理学		31		プログラミング実習	22
生命史		36		情報処理概論	25
生態学		36	データ処理実習	36	
環境生物学		38	その他	企業実習	35
環境生物学実験		7		研究課題	卒業研究
野外実習		-			
臨海実習	44				
生殖生物学	15				



## 文化学部 文化学科

(平成16年10月22日現在)

(その1)

授業科目		受講者数(人)	授業科目		受講者数(人)	
文化基礎科目群	文化学入門	84	文学専修	近代イギリス文学講読A	18	
	基礎演習	76		近代イギリス文学講読B	9	
	土佐地域文化研究(方言)	69		現代イギリス文学講読A	12	
	土佐地域文化研究(祭り)	15		現代イギリス文学講読B	10	
	土佐地域文化研究(美術)	70		アメリカ文学講読	42	
	土佐地域文化研究(スポーツ)	16		フランス文学講読	3	
	土佐地域文化研究(民俗)	-		日本語文章構成法	51	
	土佐地域文化研究(教育)	33		英語文章構成法	11	
	土佐地域文化研究(文学)	-		日本古典文学論文講読	-	
	土佐地域文化研究(文学)	20		平安朝文学演習A	17	
	土佐地域文化研究(地域学)	18		平安朝文学演習B	13	
	新聞論	78		日本近世文学演習A	5	
	情報処理演習	15		日本近世文学演習B	4	
	情報処理演習	37		日本近現代文学演習A	28	
	情報処理演習	15		日本近現代文学演習B	26	
	情報処理演習	20		中国古典文学演習A	9	
	プレゼンテーション論	33		中国古典文学演習B	7	
	プレゼンテーション論	30		中世イギリス文学演習	18	
	フィールド実習	35		ルネサンスイギリス文学演習	32	
	フィールド実習	-		近代イギリス文学演習A	11	
フィールド実習	26	近代イギリス文学演習B	8			
フィールド実習	26	現代イギリス文学演習A	11			
フィールド実習	-	現代イギリス文学演習B	11			
専修科目群	文学専修	日本文学入門	47	文化創造専修	アメリカ文学演習A	19
		英米文学入門	61		アメリカ文学演習B	12
		日本文学史	49		フランス文学演習A	0
		中国文学史	-		フランス文学演習B	0
		イギリス文学史	39		日本文化概論	39
		アメリカ文学史	52		日本文化論講読A	8
		比較文学	40		日本文化論講読B	-
		文学批評理論	66		日本文化論演習A	13
		日本古典文学テーマ講義	29		日本文化論演習B	11
		日本近世文学特論	11		民俗学	85
		日本近代文学特論	15		民俗学講読	13
		日本古典文学制度講義	38		民俗文化論	13
		日本近現代詩歌論	44		日本史	94
		中国古典文学論	-		日本思想史	-
		日本神話講読	64		書道	28
		物語文学講読A	19		日本文化史	33
		物語文学講読B	8		美術史A	26
		日本中世文学講読A	13		美術史B	17
		日本中世文学講読B	13		考古学	44
		日本近世文学講読A	24		中国文化論	31
		日本近世文学講読B	18		アジア思想史	55
		日本近代文学講読	38		現代アジア文化論	32
		日本現代文学講読	49		英米文化概論	64
		中国古典文学講読A	73		英米文化史A	-
		中国古典文学講読B	55		英米文化史B	33

(その2)

授業科目		受講者数(人)	授業科目		受講者数(人)	
専修科目群	文化創造専修	西洋史	-	言語コミュニケーション専攻	日本語音声学・音韻論	96
		フランス思想史	3		英語文法・英作文 A	25
		比較宗教学	37		英語文法・英作文 B	26
		近現代文化論	-		英語音声学	15
		近現代生活史	29		検定英語 A	15
		消費社会論講読	8		検定英語 B	13
		現代社会論	43		検定英語 A	17
		現代社会論講読	-		検定英語 B	17
		現代社会論講読	-		言語文化論	-
		現代社会論演習 A	13		英語言語文化論講読 A	24
		現代社会論演習 B	12		英語言語文化論講読 B	5
		現代社会論演習 A	4		英語言語文化論講読 A	27
		現代社会論演習 B	2		英語言語文化論講読 B	25
		地域文化論	9		英語言語文化演習 A	13
		地域文化論	9		英語言語文化演習 B	13
		地域文化特論	-		英語言語文化演習 A	8
		地域文化論講読	15		英語言語文化演習 B	7
		地域文化論演習 A	7		対照言語学	55
		地域文化論演習 B	10		日本語論	106
		音楽文化論 A	35		日本語史	116
		音楽文化論 B	59		日本語言語文化論講読	50
		音楽文化特論 A	20		日本語言語文化演習 A	23
		音楽文化特論 B	-		日本語言語文化演習 B	16
		音楽文化論演習 A	-		日本語教授法	27
		音楽文化論演習 B	14		日本語教育実習	3
		映像文化論講読	23		日本語教育法演習	4
		文化政策論	20		日本語教育教材論	15
		文化政策論	10		異文化コミュニケーション論	28
		文化政策論講読 A	7		留学セミナー	9
		文化政策論講読 B	5		比較文化論	20
		まちづくり政策論	51		比較文化論	-
		文化政策論演習 A	3		比較文化論	12
		文化政策論演習 B	5		比較文化論	-
		NPO論	104		比較文化論講読 A	18
		ジェンダー論	12		比較文化論講読 B	17
ジェンダー論演習 A	12	比較文化演習 A	9			
ジェンダー論演習 B	12	比較文化演習 B	10			
文化人類学	41	比較文化演習 A	4			
文化人類学講読	16	比較文化演習 B	5			
文化人類学演習 A	9	留学 A	0			
文化人類学演習 B	9	留学 B	0			
言語コミュニケーション専攻	言語コミュニケーション	中級英語リスニング	35	その他	自主研修	0
		上級英語リスニング	17		企業実習	100
		中級英語スピーキング	93	課題研究	卒業研究	95
		上級英語スピーキング	39			
		中級英語アカデミックライティング	6			
上級英語アカデミックライティング	8					

## 看護学部 看護学科

(平成16年10月22日現在)

(その1)

授業科目		受講者数(人)	授業科目		受講者数(人)		
専門基礎科目	微生物学	43	看護基礎科目	看護システム論	46		
	薬理学	48		看護サービス論	46		
	生化学	43		看護と政策	46		
	医学の世界	43		看護教育論	1		
	人体のしくみ - A	43		看護管理の動向と課題	0		
	人体のしくみ - B	43		チーム医療実習	42		
	人体のしくみ - A	43		看護管理実習	45		
	人体のしくみ - B	43		老人看護学総論	44		
	心のしくみ	43		老人の健康と看護	40		
	人体のしくみの乱れ	40		老人看護援助論	40		
	人体のしくみの乱れ	40	老人看護の動向と課題	0			
	診断学	44	老人看護実習	40			
	治療学総論	40	母性看護学総論	44			
	病態と治療	40	母性看護対象論	40			
	病態と治療	40	母性看護援助論	40			
	健康管理論	46	母性学	40			
	疫学	46	母性看護の動向と課題	5			
	保健統計	47	母性看護実習	42			
	栄養学	43	精神看護学総論	44			
	社会保障と看護	42	精神の健康と看護	0			
	公衆衛生学	54	精神看護援助論	41			
	人間工学	4	精神看護の動向と課題	6			
	行動科学	8	精神看護実習	42			
	医療と経営	25	慢性期看護論	42			
	保健行動論	4	慢性期援助論	46			
	社会福祉法制論	0	終末期看護論	42			
	社会福祉援助技術総論	2	慢性期看護の動向と課題	6			
	臨床心理学	1	慢性期看護実習	43			
障害児発達学	11	急性期看護論	40				
看護基礎科目	看護学総論	43	看護臨床科目	急性期援助論	45		
	健康と看護	43		回復期看護論	41		
	環境と看護	43		急性期看護の動向と課題	5		
	人間と看護	49		急性期看護実習	43		
	看護研究方法論	45		小児看護学総論	44		
	看護哲学と倫理	45		小児の健康と看護	42		
	看護基礎科目	生活と看護	43	小児看護学	小児看護援助論	41	
		生活援助論	43		小児と疾患	-	
		生活援助論 -1	43		小児看護の動向と課題	6	
		生活援助論 -2	43		小児看護実習	42	
		生活援助論 -1	40		地域看護学総論	44	
		生活援助論 -2	40		地域の健康と看護	2	
		看護基礎科目	看護過程論	40	地域看護学	地域看護援助論	46
			援助関係論	43		在宅家族ケア	44
			フィジカルアセスメント	43		学校保健	15
			治療援助論	40		養護概説	14
			治療援助論	40		地域看護の動向と課題	5
			症状と看護	40		地域看護実習	46
			看護援助の動向と課題	0			
			ふれあい実習	43			
基礎看護援助実習	40						

(その2)

授業科目		受講者数(人)	授業科目		受講者数(人)
総合科目	バイオロジカルナーシング	8	総合科目	看護セミナー -A	3
	治療と看護	8		看護セミナ - -A	8
	看護とデータ分析	76		看護セミナー -A	8
	臨床看護論	27		看護セミナ - -A	14
	臨床看護論	12		看護セミナー -A	2
	臨床看護論	13		看護セミナ - -A	9
	臨床看護論	8		看護セミナー -A	5
	臨床看護論	23		看護セミナ - -B	0
	看護実践論	5		看護セミナー -B	2
	看護実践論	3		看護セミナ - -B	2
	看護実践論	1		看護セミナー -B	2
	看護実践論	19		看護セミナ - -B	0
	看護実践論	16		看護セミナー -B	2
	看護実践論	0		看護セミナ - -B	0
	看護実践論	6		看護セミナー -B	0
	看護学の動向と課題	12		看護セミナ - -B	2
	看護セミナ - -A	0		看護セミナー -B	4
	看護セミナー -A	8		看護研究	41
	看護セミナ - -A	18		総合看護実習	32

## 社会福祉学部 社会福祉学科

(平成16年10月22日現在)

授業科目		受講者数(人)	授業科目		受講者数(人)	
基本科目	現代生活と社会福祉	38	分野・領域科目	社会保障論	42	
	社会科学入門	38		公的扶助論	37	
	カウンセリング論	40		児童福祉論	38	
	社会福祉概論	38		障害者福祉論	39	
	社会福祉概論	35		高齢者福祉論	37	
	社会福祉援助技術総論	39		医療福祉論	7	
	社会福祉援助技術総論	35		精神保健福祉論	1	
	社会福祉史(外国)	35		国際福祉論		
	社会福祉史(日本)	36		展開科目	社会福祉入門演習	35
	社会福祉原理論	0			社会福祉入門演習	35
	社会福祉法制論	44			社会福祉基礎演習	32
	社会福祉行政論	42			社会福祉基礎演習	32
	社会福祉計画論	40			社会福祉専門演習 - a	41
	地域福祉論	35	社会福祉専門演習 - b		41	
	社会保障論	40	社会福祉専門演習 - a		34	
	公的扶助論	38	社会福祉専門演習 - b		35	
	児童福祉論	32	社会福祉外書購読		9	
	障害者福祉論	33	社会福祉外書購読		4	
	高齢者福祉論	35	実習科目	社会福祉現場実習	35	
	社会福祉施設運営管理論	7		社会福祉現場実習	41	
	臨床心理学	41		社会福祉現場実習	41	
介護概論	38	精神保健福祉援助実習		40		
保健福祉論	27	特論科目	社会福祉特論 (ボランティア・NPO論)	5		
国際福祉論	12		社会福祉持論(法と社会保障)	14		
女性福祉論	1	展開科目	関連科目	家族社会学	39	
社会福祉援助技術各論 - a	35			地域社会学	41	
社会福祉援助技術各論 - b	35			臨床心理学	36	
社会福祉援助技術各論 - a	41			心理検査法	21	
社会福祉援助技術各論 - b	41			母子保健論	17	
社会福祉援助技術演習	35			高齢者保健論	15	
社会福祉援助技術演習	35			障害児発達学	92	
社会福祉援助技術演習	41			法学	20	
社会福祉援助技術演習	42			経済学概論	9	
精神保健福祉援助技術各論	-			哲学概論	8	
精神保健福祉援助演習	-			倫理学概論	9	
ケアマネジメント論	25			精神保健学	-	
ケアマネジメント演習	21			医学概論	37	
事例研究法	2			医学概論	35	
社会調査演習	3			精神医学	1	
社会調査演習	1			精神科リハビリテーション学	41	
カウンセリング演習	37					
カウンセリング演習	10					
介護演習	35					
介護演習	28					
子育て社会支援論	35					

## 【 大学院 】

## ○看護学研究科

(平成17年3月1日現在)

授 業 科 目		受講者数(人)	授 業 科 目		受講者数(人)	
看護 共通 科目	看護理論と実践	11	がん看護学	がん看護論	3	
	看護研究と実践	10		がん看護対象論	2	
	看護倫理	10		がん患者看護展開論	1	
	看護教育論	17		がん患者対症看護援助論	2	
	看護サービス管理論	9		がん看護課題研究	1	
	看護学の動向と展望	16		がん看護学実践演習	1	
	病態生理学	2	小児看護学	小児看護論	2	
	フィジカルアセスメント特論	4		小児看護対象論	2	
	こころの発達	2		小児看護展開論	3	
	保健医療政策と経済	16		小児看護ケアの動向と展望	1	
	データ分析方法論	10		小児看護課題研究	1	
	看護コンサルテーション論	10	小児看護学実践演習	1		
	領域 科目	家族看護	家族看護論	10	看護管理学	看護管理論
家族看護援助論			10	システム経営管理論		1
家族と病気			3	看護管理展開論		1
家族療法			0	看護管理の動向と展望		2
家族看護学演習			3	看護管理課題研究		0
家族ケアの動向と展望			2	看護管理学実践演習		0
家族看護課題研究			2	看護研究演習Ⅲ(看護管理学研究演習)		0
家族看護学実践演習			2	看護管理学研究方法		1
看護研究演習Ⅰ(家族看護学研究演習)			0	臨床看護学		成人看護ケア研究
家族看護学研究方法		0	家族看護ケア研究		0	
精神看護学		精神看護論	1		精神看護ケア研究	6
		精神看護対象論	1		地域看護ケア研究	9
		精神看護展開論	1		在宅老人看護ケア研究	9
		精神看護方法論	2		がん看護ケア研究	5
		精神看護学演習	0		小児看護ケア研究	1
		精神看護課題研究	2		臨床看護管理研究	5
		精神看護学実践演習	2		慢性期看護ケア研究	0
在宅老人看護学		老人看護論	1		臨床看護学研究演習	5
		老人看護展開論	1	臨床看護学研究方法	3	
	在宅看護展開論	1	課題研究演習 (論文)	10		
	在宅老人ケアシステム論	0				
	地域看護論	0				
	地域看護展開論Ⅰ	1				
	地域看護展開論Ⅱ	0				
	在宅ケアシステム論	0				
	在宅老人看護課題研究	0				
	看護研究演習Ⅱ(地域看護学研究演習)	0				
在宅老人看護学実践演習Ⅰ	0					
在宅老人看護学実践演習Ⅱ	0					

## ○人間生活学研究科

(平成17年3月1日現在)

授業科目		受講者数(人)	授業科目		受講者数(人)	
人間 共通	人間生活健康情報論	13	領域 科目	社会福祉原論	6	
	人間生活福祉政策論	13		福祉領域	ソーシャルワーク論	6
	人間生活論演習Ⅰ	13		高齢者福祉論	8	
	人間生活論演習Ⅱ	13		児童福祉論	0	
	特別講義Ⅰ(健康政策論)	10		障害者福祉論	6	
	特別講義Ⅱ(保健・医療・福祉制度論)	11		地域福祉論	3	
	特別講義Ⅲ(文化政策論)	8		臨床福祉論	5	
	特別講義Ⅳ(生活環境論)	8		地域文化論Ⅰ	0	
	特別講義Ⅴ(データ解析論)	5		地域文化論Ⅱ	8	
領域 科目	生活 科学 領域	人間栄養論Ⅰ	-	日本文化論Ⅰ	3	
		人間栄養論Ⅱ	4	日本文化論Ⅱ	2	
		食品総合科学論Ⅰ	9	英米文化論Ⅰ	8	
		食品総合科学論Ⅱ	-	英米文化論Ⅱ	0	
		栄養疫学論	3	課題研究演習 (論文)	9	
		住生活論	-			
		住環境論	4			
		環境生態論	12			
		環境解析論Ⅰ	-			
		環境解析論Ⅱ	6			

## ○健康生活科学研究科

(平成17年3月1日現在)

授業科目		受講者数(人)	授業科目		受講者数(人)	
研究 指導 科目	看護学特別研究Ⅰ	3	領域 研究 支援 科目	生活科学領域	人間栄養論	0
	看護学特別研究Ⅱ	4		臨床栄養論	0	
	看護学特別研究Ⅲ	3		栄養生理論	0	
	生活科学特別研究Ⅰ	0		保健環境論	0	
	生活科学特別研究Ⅱ	3		居住環境論	0	
	生活科学特別研究Ⅲ	1		環境生態論	0	
	社会福祉学特別研究Ⅰ	0		医療・福祉制度論	0	
	社会福祉学特別研究Ⅱ	0		臨床福祉論	0	
	社会福祉学特別研究Ⅲ	3		社会福祉原理論	0	
領域 研究 支援 科目	看護学 領域	小児看護論Ⅰ	4	社会福祉学領域	地域福祉政策論	0
		小児看護論Ⅱ	0	ノーマリゼーション論	0	
		がん看護論Ⅰ	5	障害者福祉論	0	
		がん看護論Ⅱ	1	障害者福祉援助論	0	
		家族看護論Ⅰ	3	精神障害者福祉論	1	
		家族看護論Ⅱ	0	国際福祉比較論	0	
		システム経営論Ⅰ	4	共通 科目	健康科学論	0
		システム経営論Ⅱ	0		健康政策論	0
		地域ケアシステム論	8		身体表現論	0
		慢性看護論	3			
成人看護論	3					
精神看護論	8					

### 3 教員免許及び国家資格の状況

#### (1) 教員免許申請状況

(平成17年3月31日現在)

学 部	学 科	種 類	教 科	申請者数
生活科学部	生活デザイン学科	中一種・高一種	家庭	6
	健康栄養学科	中一種・高一種	家庭	4
	環境理学科	中一種・高一種	理科	8
文化学部	文化学科	中一種・高一種	国語	17
		高一種	国語	5
		中一種・高一種	英語	21
		高一種	英語	1
社会福祉学部	社会福祉学科	高一種	公民	2
看護学部	看護学科	養護一種		11
合 計				75

#### (2) 国家資格取得状況

(平成17年3月31日現在)

国 家 資 格	区 分	受験者数	合格者数	合 格 率
保 健 師	新 卒	45	36	80.0%
	既 卒	4	3	75.0%
看 護 師	新 卒	44	44	100.0%
	既 卒	2	1	50.0%
社会福祉士	新 卒	29	22	75.9%
精神保健福祉士	新 卒	13	10	76.9%



## 4 学位及び大学賞・学長賞等の授与状況

## (1)学位授与状況

(単位:人)

研究科名	修 士		博 士	
	平成16年度	累 計	平成16年度	累 計
看護学研究科	10	61	—	—
人間生活科学研究科	9	39	—	—
健康生活科学研究科	—	—	7	9
計	19	100	7	9

## 【学位授与者一覧(平成16年度)】

## ○博 士

授与年月日	学位の種類	氏 名	論 文 名
平成16年9月28日	博士(看護学)	中西 純子	高次脳機能障害を有する脳卒中患者の生活行動再獲得を支援する看護ケアプログラムの開発に関する研究
平成17年3月17日	博士(看護学)	池添 志乃	生活の再構築に取り組む家族の介護キャリア
平成17年3月17日	博士(看護学)	高谷 嘉枝	師長の変革的リーダーシップに関する認知と関連因子の分析 ～師長のリーダーシップ行動・組織風土・職務満足の関係～
平成17年3月17日	博士(社会福祉学)	井村 圭壮	養老院の福祉事業の歴史的経緯に関する社会統計学的評価
平成17年3月17日	博士(学術)	坂上 昇	地域居住高齢者の転倒予防に関する研究—平衡機能と下肢筋力の視点からの新しい検査法の開発—
平成17年3月17日	博士(看護学)	竹崎 久美子	要介護高齢者が安心して過ごせる「場」の要素に関する研究—小規模デイサービスにおける参加観察から—
平成17年3月17日	博士(社会福祉学)	張 少卿	中国における「一人っ子政策」と高齢社会

## ○修 士

授与年月日	学位の種類	氏 名	論 文 名
平成17年3月18日	修士(看護学)	井上 千香	胃がん術後患者の生活障害マネジメント
平成17年3月18日	修士(看護学)	井上 正隆	質改善のための満足度を用いた看護サービスのOutcome評価 —サービス提供満足度と受療者満足度の両者を用いたアプローチ—

授与年月日	学位の種類	氏名	論文名
平成17年3月18日	修士(看護学)	掛水 由美	摂食障害患者との共同目標への看護介入
平成17年3月18日	修士(看護学)	澤田 由美	統合失調症患者の退院に関する意志決定
平成17年3月18日	修士(看護学)	高谷 恭子	慢性疾患をもつ思春期の子どものアドヒアランス
平成17年3月18日	修士(看護学)	濱口 可奈子	外来化学療法を受けるがん患者の前に向かう力
平成17年3月18日	修士(看護学)	廣川 恵子	身体の異常に気づいてから外来でがん告知を受けるまでの患者の体験
平成17年3月18日	修士(看護学)	福田 亜紀	行動制限の場面における看護師の臨床判断
平成17年3月18日	修士(看護学)	藤野 崇	退院を迎える家族における「家族の不確かさ」の体験
平成17年3月18日	修士(看護学)	森下 幸子	病気の家族員と生活を共にする家族における Family Strengths
平成17年3月18日	修士(生活科学)	小西 文子	成長期のスポーツ栄養 ―高校野球選手における食材中の分岐鎖アミノ酸を活用した食事・栄養のガイドライン作成―
平成17年3月18日	修士(生活科学)	池 一美	軟菜食における微量栄養素の充足度の評価と改善方法について
平成17年3月18日	修士(生活科学)	加納 美和子	小麦代替食品とうもろこし粉を使ったハンドブック作成
平成17年3月18日	修士(社会福祉学)	合田 盛人	香川県における地域福祉権利擁護事業 ～福祉サービス利用援助の実際について～
平成17年3月18日	修士(学術)	田中 幸恵	らい文学を超えて ―詩人桜井哲夫―
平成17年3月18日	修士(生活科学)	徳広 千恵	高知県住民の野菜摂取と健康への関心・生活習慣に関する考察
平成17年3月18日	修士(社会福祉学)	西岡 睦子	高知県下における介護保険制度の状況 ―地域格差を活かした地域包括モデル―
平成17年3月18日	修士(学術)	濱田 佳代	角筆文献の基礎的研究 ―とさの「いわゆる四つ仮名」を中心にして―
平成17年3月18日	修士(学術)	利光 久美子	非アルコール性脂肪性肝炎(NASH)の予知・予防的見知に関する栄養学的研究

## (2)大学賞・学長賞授与状況

## 【大学賞】

学 部	学 科	学年	受賞者数	功 績
生活科学部	生活デザイン学科	4	1名	ファッションショー実行委員長として、地域の人たちと連携をとりながらショーを成功させ、大学の地域貢献の一翼を担った。
社会福祉学部	社会福祉学科	4	1名	ボランティア活動に積極的に取り組み、学部内では実習報告書の編集委員の役割も果たすとともに、学業も優秀な成績を修めた。

## 【学長賞】

学 部	学 科	学年	受賞者数	功 績
生活科学部	生活デザイン学科	3	5名	チーム「VIVA!」第10回建築デザインコンペの製作研究部門・団体の部「建築デザインコンペ審査委員長・審査委員会奨励賞」受賞
生活科学部	生活デザイン学科	3	5名	チーム「巣笑」第10回建築デザインコンペの製作研究部門・団体の部「(社)日本建築士事務所協会連合会・会長賞」受賞
生活科学部	生活デザイン学科	4	1名	インカレ・水泳 50m自由形 3位
文化学部	文化学科	1	1名	インカレ・水泳 50m自由形 2位
文化学部	文化学科	1	1名	インカレ・水泳200m自由形 2位
文化学部	文化学科	3	2名	インカレ・卓球・女子ダブルス 2位
社会福祉学部	社会福祉学科	4		
看護学部	看護学科	2	1名	ビーチバレーボール・PVAT-ナメト優勝
バレーボール部・14人				(アピール賞)
バケットボール部・10人				(アピール賞)
バドミントン部・16人				(アピール賞)

## (3)サ-ティフィケ-ション授与状況

職 名	氏 名	内 容	招聘者(学部)
Ph D in Business Administration at Stockholm University Project leader at The National Board for Health and Welfare, sweden	Dr. Ingera Wahlgeren	平成16年4月12日(月)池キャンパスで講演 「スウェーデンにおけるパートタイマーの失業問題 - 高齢者介護に従事する女性パートタイマーを中心に -	井本 正人 (生活科学部)

## 5 学 生

### 1 行事实績 (平成16年度)

平成16年

4月 7日(水)	入学式
4月12日(月)	前期授業開始
4月21日(水)	創立記念日・新入生の集い
5月20日(木)	前期定例学生大会
7月 2日(金)	入試担当者説明会
7月 2日(金)～ 4日(日)	四国地区大学総合体育大会
7月20日(火)～30日(金)	前期末試験・補講期間
8月 1日(日)～9月16日(木)	夏期休業期間
8月 1日(日)	オープンキャンパス
9月17日(金)～30日(木)	集中授業期間
9月19日(日)	看護学部3年次編入学試験
9月19日(日)～20日(月)	大学院入学試験
9月26日(日)	大学入試センター リスニングテスト試行
9月28日(火)	博士論文発表会・学位授与式(博士)
10月 1日(金)	後期授業開始
11月 4日(木)	地震避難訓練
11月13日(土)～14日(日)	大学祭
11月20日(土)	推薦入学試験、社会福祉学部3年次編入学試験
12月 2日(木)	後期定例学生大会
12月17日(金)～24日(金)	集中授業期間
12月25日(土)～平成17年 1月 7日(金)	冬期休業期間

平成17年

1月 8日(土)～13日(木)	集中授業期間
1月15日(土)～16日(日)	大学入試センター試験
1月17日(月)	授業開始
2月 6日(日)	大学院2次入学試験(人間生活学研究科)
2月 7日(月)～18日(金)	後期末試験・補講期間
2月19日(土)～3月20日(日)	集中授業期間
2月25日(金)～26日(土)	一般選抜入学試験(前期日程)
2月26日(土)	私費外国人留学生選抜入学試験
3月12日(日)～13日(土)	一般選抜入学試験(後期日程)
3月17日(木)	博士論文発表会・学位授与式(博士)
3月18日(金)	卒業式・学位授与式(修士)
3月21日(月)～4月5日(火)	春期休業期間

## 2 入学の状況

## (1)学部(推薦・個別・私費外国人留学生・編入)・大学院別の入学状況(平成16年度)

## 【学部】

## 推薦

(単位:人)

学部 区分	生活科学部	文化学部	看護学部	社会福祉学部	計
募集人員 ( a )	11	20	11	9	51
志願者数 ( b )	31	34	32	25	122
倍率 ( b / a )	( 2.8 )	( 1.7 )	( 2.9 )	( 2.8 )	( 2.4 )
受験者数 ( c )	31	34	32	25	122
倍率 ( c / a )	( 2.8 )	( 1.7 )	( 2.9 )	( 2.8 )	( 2.4 )
合格者数 ( d )	11	20	11	10	52
倍率 ( c / d )	( 2.8 )	( 1.7 )	( 2.9 )	( 2.5 )	( 2.3 )
入学者数	11	20	11	10	52

推薦は県内のみ

## 個別

(単位:人)

学部 区分		生活科学部	文化学部	看護学部	社会福祉学部	計
募集人員 ( a )		49	60	29	21	159
志願者数 ( b )	県内	29	99	48	52	228
	県外	245	308	182	260	995
	計	274	407	230	312	1223
倍率 ( b / a )		( 5.6 )	( 6.8 )	( 7.9 )	( 14.9 )	( 7.7 )
受験者数 ( c )	県内	24	98	35	42	199
	県外	215	282	134	176	807
	計	239	380	169	218	1006
倍率 ( c / a )		( 4.9 )	( 6.3 )	( 5.8 )	( 10.4 )	( 6.3 )
合格者数 ( d )	県内	7	32	14	7	60
	県外	60	123	21	20	224
	計	67	155	35	27	284
倍率 ( c / d )		( 3.6 )	( 2.5 )	( 4.8 )	( 8.1 )	( 3.5 )
入学者数	県内	6	17	14	6	43
	県外	50	47	18	19	134
	計	56	64	32	25	177

## 私費外国人留学生

(単位:人)

学 部 区分	学 部				計
	生活科学部	文化学部	看護学部	社会福祉学部	
募集人員	-	若干名	若干名	若干名	若干名
志願者数	-	0	1	0	1
受験者数	-	0	0	0	0
合格者数	-	0	0	0	0
入学者数	-	0	0	0	0

## 3年次編入

(単位:人)

学 部 区分	学 部				計	
	生活科学部	文化学部	看護学部	社会福祉学部		
募集人員 ( a )	-	-	4	3	7	
志願者数 ( b )	県内	-	-	5	8	13
	県外	-	-	32	2	34
	計	-	-	37	10	47
倍率 ( b/a )	( - )	( - )	( 9.3 )	( 3.3 )	( 6.7 )	
受験者数 ( c )	県内	-	-	5	8	13
	県外	-	-	32	2	34
	計	-	-	37	10	47
倍率 ( c/a )	( - )	( - )	( 9.3 )	( 3.3 )	( 6.7 )	
合格者数 ( d )	県内	-	-	1	3	4
	県外	-	-	3	0	3
	計	-	-	4	3	7
倍率 ( c/d )	( - )	( - )	( 9.3 )	( 3.3 )	( 6.7 )	
入学者数	県内	-	-	1	3	4
	県外	-	-	3	0	3
	計	-	-	4	3	7

## 【大学院】

(単位:人)

研究科 区分		看護学研究科	人間生活学 研究科	健康生活科 学研究科	計
		募集人員 ( a )	10	18	6
志願者数 ( b )	県内	9	14	5	28
	県外	13	5	7	25
	計	22	19	12	53
倍率 ( b / a )		( 2.2 )	( 1.1 )	( 2.0 )	( 1.6 )
受験者数 ( c )	県内	9	13	5	27
	県外	13	5	7	25
	計	22	18	12	52
倍率 ( c / a )		( 2.2 )	( 1.0 )	( 2.0 )	( 1.5 )
合格者数 ( d )	県内	7	11	2	20
	県外	10	5	3	18
	計	17	16	5	38
倍率 ( c / d )		( 1.3 )	( 1.1 )	( 2.4 )	( 1.4 )
入学者数	県内	6	4	2	12
	県外	10	10	3	23
	計	16	14	5	35

## ◆学部(推薦・個別・私費外国人留学生・3年次編入)入学状況一覧(平成16年度) (単位:人)

学部・学科名		区分		募集人員	志願者数		受験者数A		合格者数B		追加合格者数		入学者数		受験倍率 A/B
					全体	(県内)	全体A	(県内)	全体B	(県内)	全体	(県内)	全体	(県内)	
生活科学部	生活デザイン学科	推薦	一般	3	7	7	7	7	3	3			3	3	2.3
			専門	1	3	3	3	3	1	1			1	1	3.0
		個別	前期	16	65	8	58	8	22	4			18	4	2.6
			計	20	75	18	68	18	26	8			22	8	2.6
	健康栄養学科	推薦	一般	4	17	17	17	17	4	4			4	4	4.3
			個別	16	103	13	95	10	21	1			21	1	4.5
		計	20	120	30	112	27	25	5			25	5	4.5	
	環境理学科	推薦	一般	3	4	4	4	4	3	3			3	3	1.3
			個別	17	106	8	86	6	23	2	1		17	1	3.7
		計	20	110	12	90	10	26	5	1		20	4	3.5	
	小計	推薦	一般	10	28	28	28	28	10	10			10	10	2.8
			専門	1	3	3	3	3	1	1			1	1	3.0
個別		前期	49	274	29	239	24	66	7	1		56	6	3.6	
		計	60	305	60	270	55	77	18	1		67	17	3.5	
文化学部	文化学科	推薦	一般	20	34	34	34	34	20	20			20	20	1.7
		個別	前期	50	223	48	196	47	81	19			52	11	2.4
			後期	10	184	51	184	51	65	7	9	6	12	6	2.8
		私費外国人留学生	若干人	0		0	0	0	0			0	0		
計	80	441	133	414	132	166	46	9	6	84	37	2.5			
看護学部	看護学科	推薦	一般	10	30	30	30	30	10	10			10	10	3.0
			専門	1	2	2	2	2	1	1			1	1	2.0
		個別	前期	25	138	23	121	23	31	11			28	11	3.9
			後期	4	92	25	48	12	4	3			4	3	12.0
		私費外国人留学生	若干人	1		0		0				0			
		3年次編入	4	37	5	37	5	4	1			4	1	9.3	
計	44	300	85	238	72	50	26			47	26	4.8			
社会福祉学部	社会福祉学科	推薦	一般	8	24	24	24	24	9	9			9	9	2.7
			専門	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1.0
		個別	前期	17	133	27	120	27	20	7			18	6	6.0
			後期	4	179	25	98	15	7	0			7		14.0
		私費外国人留学生	若干人	0											
		3年次編入	3	10	8	10	8	3	3			3	3	3.3	
計	33	347	85	253	75	40	20			38	19	6.3			
合計	推薦	一般	48	116	116	116	116	49	49	0	0	49	49	2.4	
		専門	3	6	6	6	6	3	3	0	0	3	3	2.0	
	個別	前期	141	768	127	676	121	198	44	1	0	154	34	3.4	
		後期	18	455	101	330	78	70	10	9	6	23	9	4.3	
	私費外国人留学生	若干人	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	3年次編入	7	47	13	47	13	7	4	0	0	7	4	6.7		
	計	217	1,393	363	1,175	334	333	110	10	6	236	99	3.5		



◆年次別学部（推薦・個別・私費外国人留学生）入学状況（平成12～16年度）

（単位：人）

学部・学科名	区分	平成16年度						平成15年度						平成14年度						平成13年度						平成12年度						
		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	受験率	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	受験率	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	受験率	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	受験率	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	受験率	
生活科学部	生活デザイン学科	推薦 一般	3	7	7	3	3	2.3	3	14	14	3	3	4.7	3	11	11	3	3	3.7	4	12	12	4	4	3.0	4	8	8	4	4	2.0
		推薦 専門	1	3	3	1	1	3.0	1	1	1	1	1	1.0	1	1	1	1	1	1.0												
		推薦 計	4	10	10	4	4	2.5	4	15	15	4	4	3.8	4	12	12	4	4	3.0	4	12	12	4	4	3.0	4	8	8	4	4	2.0
	個別	前期	16	65	58	22	18	2.6	16	57	48	23	21	2.1	16	56	50	25	23	2.0	16	60	55	23	18	2.4	16	101	85	23	20	3.7
		後期																														
		計	20	75	68	26	22	2.6	20	72	63	27	25	2.3	20	68	62	29	27	2.1	20	72	67	27	22	2.5	20	109	93	27	24	3.4
	健康栄養学科	推薦 一般	4	17	17	4	4	4.3	4	22	22	4	4	5.5	4	22	21	4	4	5.3	4	23	23	4	4	5.8	4	21	21	4	4	5.3
		推薦 前期	16	103	95	21	21	4.5	16	82	72	22	20	3.3	16	84	74	22	19	3.4	16	86	76	22	19	3.5	16	128	116	24	22	4.8
		推薦 後期																														
	推薦 計	20	120	112	25	25	4.5	20	104	94	26	24	3.6	20	106	95	26	23	3.7	20	109	99	26	23	3.8	20	149	137	28	26	4.9	
	環境理学科	推薦 一般	3	4	4	3	3	1.3	3	6	6	3	3	2.0	3	1	1	1	1	1.0	3	4	4	3	3	1.3	3	4	4	4	4	1.0
		推薦 前期	17	106	86	24	17	3.6	17	167	150	42	36	3.6	17	73	61	32	22	1.9	17	105	89	27	19	3.3	17	70	55	27	17	2.0
推薦 後期																																
推薦 計	20	110	90	27	20	3.3	20	173	156	45	39	3.5	20	74	62	33	23	1.9	20	109	93	30	22	3.1	20	74	59	31	21	1.9		
小計	推薦 一般	10	28	28	10	10	2.8	10	42	42	10	10	4.2	10	34	33	8	8	4.1	11	39	39	11	11	3.5	11	33	33	12	12	2.8	
	推薦 専門	1	3	3	1	1	3.0	1	1	1	1	1	1.0	1	1	1	1	1	1.0													
	推薦 計	11	31	31	11	11	2.8	11	43	43	11	11	3.9	11	35	34	9	9	3.8	11	39	39	11	11	3.5	11	33	33	12	12	2.8	
	個別 前期	49	274	239	67	56	3.6	49	306	270	87	77	3.1	49	213	185	79	64	2.3	49	251	220	72	56	3.1	49	299	256	74	59	3.5	
	個別 後期																															
個別 計	60	305	270	78	67	3.5	60	349	313	98	88	3.2	60	248	219	88	73	2.5	60	290	259	83	67	3.1	60	332	289	86	71	3.4		
文化学部	文化学科	推薦 一般	20	34	34	20	20	1.7	20	36	36	21	21	1.7	20	38	38	21	21	1.8	20	32	32	20	20	1.6	20	37	37	20	20	1.9
		推薦 前期	50	223	196	81	52	2.4	50	225	201	73	50	2.8	50	289	264	78	56	3.4	50	153	132	86	71	1.5	50	153	135	81	60	1.7
		推薦 後期	10	184	184	74	12	2.5	10	171	171	60	12	2.9	10	197	197	36	5	5.5	10	143	143	23	5	6.2	10	239	239	49	9	4.9
	推薦 計	80	441	414	175	84	2.4	80	432	408	154	83	2.6	80	524	499	135	82	3.7	80	328	307	129	96	2.4	80	429	411	150	89	2.7	
私費外国人留学生	若干人	0	0	0	0		若干人	0	0	0	0																					
看護学部	看護学科	推薦 一般	10	30	30	10	10	3.0	10	20	20	10	10	2.0	10	26	26	10	10	2.6	9	29	29	9	9	3.2	9	23	23	9	9	2.6
		推薦 専門	1	2	2	1	1	2.0	1	1	1	1	1	1.0	1	2	2	1	1	2.0	1	2	2	1	1	2.0	1	1	1	1	1	1.0
		推薦 計	11	32	32	11	11	2.9	11	21	21	11	11	1.9	11	28	28	11	11	2.5	10	31	31	10	10	3.1	10	24	24	10	10	2.4
	個別 前期	25	138	121	31	28	3.9	25	172	153	31	26	4.9	25	123	117	27	26	4.3	25	107	98	31	29	3.2	25	97	92	28	22	3.3	
	個別 後期	4	92	48	4	4	12.0	4	154	84	4	4	21.0	4	91	56	4	4	14.0	5	178	96	5	5	19.2	5	117	65	13	12	5.0	
個別 計	40	263	201	46	43	4.4	40	348	259	46	41	5.6	40	242	201	42	41	4.8	40	316	225	46	44	4.9	40	238	181	51	44	3.5		
私費外国人留学生	若干人	1	0	0	0		若干人	1	1	0	0																					
社会福祉学部	社会福祉学科	推薦 一般	8	24	24	9	9	2.7	8	25	25	9	9	2.8	8	19	19	9	9	2.1	8	24	23	8	8	2.9	8	19	19	8	8	2.4
		推薦 専門	1	1	1	1	1	1.0	1	0	0	0	0		1	0	0	0	0													
		推薦 計	9	25	25	10	10	2.5	9	25	25	9	9	2.8	9	19	19	9	9	2.1	8	24	23	8	8	2.9	8	19	19	8	8	2.4
	個別 前期	17	133	120	20	18	6.0	17	96	85	20	20	4.3	17	139	122	20	16	6.1	18	111	97	21	18	4.6	18	81	74	23	22	3.2	
	個別 後期	4	179	98	7	7	14.0	4	142	82	6	3	13.7	4	137	88	12	12	7.3	4	106	51	8	5	6.4	4	145	75	5	3	15.0	
個別 計	30	337	243	37	35	6.6	30	264	193	35	32	5.5	30	295	229	41	37	5.6	30	241	171	37	31	4.6	30	245	168	36	33	4.7		
私費外国人留学生	若干人	0	0	0	0		若干人	1	1	0	0																					
合計	推薦	一般	48	116	116	49	49	2.4	48	123	123	50	50	2.5	48	117	116	48	48	2.4	48	124	123	48	48	2.6	48	112	112	49	49	2.3
		推薦 専門	3	6	6	3	3	2.0	3	2	2	2	2	1.0	3	3	3	2	2	1.5	1	2	2	1	1	2.0	1	1	1	1	1	1.0
		推薦 計	51	122	122	52	52	2.3	51	125	125	52	52	2.4	51	120	119	50	50	2.4	49	126	125	49	49	2.6	49	113	113	50	50	2.3
	個別 前期	141	768	676	199	154	3.4	141	799	709	211	173	3.4	141	764	688	204	162	3.4	142	622	547	210	174	2.6	142	630	557	206	163	2.7	
	個別 後期	18	455	330	85	23	3.9	18	467	337	70	19	4.8	18	425	341	52	21	6.6	19	427	290	36	15	8.1	19	501	379	67	24	5.7	
個別 計	210	1346	1128	336	229	3.4	210	1393	1173	333	244	3.5	210	1309	1148	306	233	3.8	210	1175	962	295	238	3.3	210	1244	1049	323	237	3.2		
私費外国人留学生	0	1	0	0	0		0	2	2	0	0																					



## (3)出身地別の入学状況(平成16年度)

## 【学部】

## ○個別

(単位:人)

学部	生活科学部				文化学部		看護学部		社会福祉学部		合計		
	生活 デザイン	健康 栄養	環境理	小計	文化		看護		社会福祉				
区分	前期	前期	前期	前期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	計
北海道				0							0	0	0
青森				0							0	0	0
岩手				0							0	0	0
宮城				0							0	0	0
秋田				0							0	0	0
山形				0							0	0	0
福島				0							0	0	0
茨城				0							0	0	0
栃木			1	1							1	0	1
群馬		1		1							1	0	1
埼玉				0							0	0	0
千葉				0							0	0	0
東京				0							0	0	0
神奈川				0							0	0	0
新潟			1	1	1						2	0	2
富山				0							0	0	0
石川				0							0	0	0
福井		1		1							1	0	1
山梨				0							0	0	0
長野	1			1	1						2	0	2
岐阜		1		1			1				2	0	2
静岡			1	1							1	0	1
愛知	1			1	2		1				4	0	4
三重		1		1	3						4	0	4
滋賀	1			1							1	0	1
京都		1	2	3					1		4	0	4
大阪			1	1			1				2	0	2
兵庫	1	1	2	4	2	2	5		1	3	12	5	17
奈良		2		2							2	0	2
和歌山				0	1						1	0	1
鳥取	1	2		3							3	0	3
島根	2			2	3		2				7	0	7
岡山	1		1	2	7		1		1		11	0	11
広島	1			1	5		1		1	1	8	1	9
山口	1			1							1	0	1
徳島		2		2	5	2	2		1	1	10	3	13
香川	2	1	2	5	2	1		1	2		9	2	11
愛媛		4	1	5	3		1		2		11	0	11
高知	4	1	1	6	11	6	11	3	6		34	9	43
福岡			1	1		1				1	1	2	3
佐賀			1	1	1						2	0	2
長崎	1		1	2			1				3	0	3
熊本				0					1		1	0	1
大分	1	1		2	1						3	0	3
宮崎		1		1			1		1		3	0	3
鹿児島			1	1	4					1	5	1	6
沖縄		1		1					1		2	0	2
合計	18	21	17	56	52	12	28	4	18	7	154	23	177

## ○推 薦

(単位:人)

学部	生活科学部				文化学部	看護学部	社会福祉学部	合 計
学科	生 活 デザイン	健康 栄養	環境理	小計	文 化	看 護	社会福祉	
高知	4	4	3	11	20	11	10	52

## ○3年次編入

(単位:人)

学部	生活科学部				文化学部	看護学部	社会福祉学部	合 計
学科	生 活 デザイン	健康 栄養	環境理	小計	文 化	看 護	社会福祉	
岡山						1		1
香川						2		2
高知						1	3	4
合計						4	3	7

## 【 大学院 】

(単位:人)

研究科	看 護 学 研 究 科	人間生活学 研 究 科	健康生活科学 研 究 科	合 計
北海道	2			2
東京		1		1
神奈川		1		1
大阪		1		1
兵庫	1		1	2
岡山	1		1	2
広島	1			1
徳島	1			1
香川			1	1
愛媛	1	1		2
高知	6	10	2	18
福岡	2			2
大分	1			1
合計	16	14	5	35

## 3 学生数

(平成16年4月1日現在)

単位：人

学部・学科		入学定員	1回生			2回生			3回生			4回生			合計		
			県内	県外	計	県内	県外	計	県内	県外	計	県内	県外	計	県内	県外	計
生活科学部	生活デザイン学科	20	8	14	22	9	15	24	6	20	26	6	17	23	29	66	95
	健康栄養学科	20	5	20	25	8	16	24	7	15	22	12	12	24	32	63	95
	環境理学科	20	4	16	20	4	34	38	3	20	23	5	19	24	16	89	105
	小計	60	17	50	67	21	65	86	16	55	71	23	48	71	77	218	295
文化学部	文化学科	80	37	47	84	34	49	83	33	47	80	43	69	112	147	212	359
看護学部	看護学科	40	25	18	43	19	22	41	18	22	40	23	22	45	85	84	169
	編入生				0			0	1	3	4	2	2	4	3	5	8
	小計		25	18	43	19	22	41	19	25	44	25	24	49	88	89	177
社会福祉学部	社会福祉学科	30	16	19	35	18	14	32	17	20	37	14	21	35	65	74	139
	編入生				0			0	3	0	3	1	3	4	4	3	7
	小計		16	19	35	18	14	32	20	20	40	15	24	39	69	77	146
学部生計	学部合計（編入生除く）	210	95	134	229	92	150	242	84	144	228	103	160	263	374	588	962
	編入生					0	0	0	4	3	7	3	5	8	7	8	15
	学部合計		95	134	229	92	150	242	88	147	235	106	165	271	381	596	977
大学院	看護学研究科	10	7	9	16	6	6	12							13	15	28
	人間生活学研究科	18	11	3	14	20	2	22							31	5	36
	健康生活学研究科	6	2	3	5	9	4	13	11	7	18				22	14	36
大学院生計	大学院合計	34	20	15	35	35	12	47	11	7	18	0	0	0	66	34	100
合 計		244	115	149	264	127	162	289	99	154	253	106	165	271	447	630	1077

## 4 休学・退学・長期履修者及び単位互換の状況

## (1) 年次別休学者数

(単位:人)

区 分		H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度
生活科学部	生活デザイン学科	1	0	0	3	3
	健康栄養学科	1	2	4	1	1
	環境理学科	2	2	1	1	1
	生活理学科	2	0	0	-	-
	小 計	6	4	5	5	5
文化学部	文化学科 (英文・国文学科含む)	16	17	10	14	18
看護学部	看護学科	2	4	3	4	3
社会福祉学部	社会福祉学科	2	3	4	4	5
学 部 合 計		26	28	22	27	31
大 学 院	看護学研究科	0	2	2	2	2
	人間生活学研究科	-	0	3	11	14
	健康生活学研究科	-	0	2	6	6
大 学 院 合 計		0	2	7	19	22
合 計		26	30	29	46	53

## (2) 年次別退学者数

(単位:人)

区 分		H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度
生活科学部	生活デザイン学科	0	0	0	2	2
	健康栄養学科	0	0	2	0	2
	環境理学科	1	3	1	1	3
	食物栄養学科	1	0	-	-	-
	小 計	2	3	3	3	7
文化学部	文化学科 (英文・国文学科含む)	2	8	3	5	8
看護学部	看護学科	0	0	1	1	2
社会福祉学部	社会福祉学科	1	0	0	1	1
学 部 合 計		5	11	7	10	18
大 学 院	看護学研究科	0	0	1	0	1
	人間生活学研究科	-	0	1	3	2
	健康生活学研究科	-	0	1	4	1
大 学 院 合 計		0	0	3	7	4
合 計		5	11	10	17	22

## (3) 長期履修者数 (平成17年3月1日現在)

(単位:人)

区 分		5年	6年	7年	8年	計
生活科学部	生活デザイン学科	1	0	0	0	1
	健康栄養学科	1	0	0	0	1
	環境理学科	0	0	0	0	0
	小 計	2	0	0	0	2
文化学部	文化学科	8	7	2	2	19
看護学部	看護学科	2	0	0	0	2
社会福祉学部	社会福祉学科	3	1	0	0	4
学 部 合 計		15	8	2	2	27

(単位:人)

区 分		3年	4年	5年	6年	計
大学院	看護学研究科	0	0	-	-	0
	人間生活学研究科	2	0	-	-	2
	健康生活学研究科	-	0	-	-	0
大 学 院 合 計		2	0	0	0	2

## (4) 単位互換の状況 (平成16年度)

(単位:人)

大 学 名	派 遣		受 入	
	人数	科目数(延べ)	人数	科目数(延べ)
高知大学	10	14	0	0
高知短期大学	8	8	7	9
高知学園短期大学	0	0	4	7
合 計	18	22	11	16

## 5 課外活動

(平成17年3月1日現在)

文 科 系		体 育 系	
団 体 名	部員数(人)	団 体 名	部員数(人)
一の又倶楽部	44	合気道部	10
生活デザイン創作研究会	6	ソフトテニス部	10
軽音楽部	11	卓球部	3
エスコーターズ	16	バレーボール部	14
放送サークル	6	スポーツ友の会	25
比較日本文化研究部	10	グローバルクラブ (日韓学生よさこいチームJaparean)	35
We Love 手話ッチ	7	ソフトボール部	18
演劇部	5	フットサル	8
新世紀寺小屋物語	11	水泳部	5
表千家不白流茶道部	10	太鼓部	17
小原流フラワーアレンジメント部	10	スポーツサークルS	19
地域文化交流会(ひめがつお)	9	剣道部	3
小原流華道部	5	バドミントン部	35
漫画研究同好会	17	FCソフィア(女子サッカー)	21
陶芸部	26	バスケット同好会	4
美術部	2	硬式テニス部	15
集団討論会	4	弓道部	6
写真部	8	ワンダーフォーゲル部	4
手話サークル	52	The Field Waves Guard Team "Arcs"	6
合唱部	15	バスケットボール部	10
オープンキャンパス実行委員会	10	ダンス部	8
映画研究会	20	やっちゃん	16
書道部	9		
箏曲部	11		
大学生協学生委員会	11		
マンドリンクラブ	6		
裏千家茶道部	8		
ワンボラ(NPO法人高知セラピー・ドック協会ボランティアグループ)	4		
四次元文明研究会	2		
29団体	355	22団体	292
51団体			647



## 6 保健管理状況 (平成16年度)

## 【保健室利用状況】

単位：件

内容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
永国寺キャンパス	内科	15	10	22	12	0	10	18	19	7	8	11	1	133
	外科	8	8	29	12	1	1	9	5	5	3	0	3	84
	婦人科	7	7	10	2	2	1	12	5	5	3	1	1	56
	その他	32	20	71	21	3	1	34	28	15	21	24	23	293
	合計件数	62	45	132	47	6	13	73	57	32	35	36	28	566
	合計人数(人)	56	38	117	42	6	13	58	50	29	27	30	24	490
池キャンパス	内科	11	20	20	11	3	0	32	26	10	9	10	11	163
	外科	3	12	9	4	1	0	7	10	3	4	11	1	65
	婦人科	6	21	3	0	3	2	21	14	3	11	4	7	95
	その他	88	75	36	30	20	16	70	59	53	35	52	59	593
	合計件数	108	128	68	45	27	18	130	109	69	59	77	78	916
	合計人数(人)	104	106	56	38	23	12	92	75	58	42	67	69	742
合計件数	170	173	200	92	33	31	203	166	101	94	113	106	1,482	
合計人数(人)	160	144	173	80	29	25	150	125	87	69	97	93	1,232	

## 【精神科医師によるメンタルヘルス相談】

単位：件

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
永国寺キャンパス	3	3	6	3	-	-	2	2	3	-	4	1	27
池キャンパス	4	2	2	4	-	3	2	1	1	1	2	1	23
合計件数	7	5	8	7	-	3	4	3	4	1	6	2	50

## 【カウンセラーによるメンタルヘルス相談】

単位：件

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
永国寺キャンパス	11	6	10	8	7	1	12	9	10	5	7	10	96
池キャンパス	0	0	1	0	-	-	0	0	0	0	0	-	1
合計件数	11	6	11	8	7	1	12	9	10	5	7	10	97

## 【医師による婦人科相談】

単位：件

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
永国寺キャンパス	3	-	2	-	-	-	-	4	-	-	5	-	14
池キャンパス	-	5	-	-	-	-	6	-	-	3	-	-	14
合計件数	3	5	2	-	-	-	6	4	-	3	5	-	28

## 7 授業料等の状況

## (1) 入学科、授業料(平成16年度)

区 分		入学手数料の額	入学料の額		授業料の額	
			県内生	県外生		
学 生	学 部	¥17,000 (編入の場合は¥30,000)	¥141,000	¥282,000	年 額	¥520,800
	大学院	¥30,000				
科目等履修生		¥4,900	¥14,100	¥28,200	1単位	¥14,400
研 究 生		¥4,900	¥42,300	¥84,600	月 額	¥28,900

## (2) 授業料免除状況

区 分		学 部			大 学 院			合 計		
		半額免除	全額免除	計	半額免除	全額免除	計	半額免除	全額免除	計
平成14年度	前期	2人	1人	3人	-	-	-	2人	1人	3人
		¥234,600	¥239,400	¥474,000	-	-	-	¥234,600	¥239,400	¥474,000
	後期	3人	3人	6人	-	-	-	3人	3人	6人
		¥359,100	¥718,200	¥1,077,300	-	-	-	¥359,100	¥718,200	¥1,077,300
計	5人	4人	9人	-	-	-	5人	4人	9人	
	¥593,700	¥957,600	¥1,551,300	-	-	-	¥593,700	¥957,600	¥1,551,300	
平成15年度	前期	7人	4人	11人	5人	1人	6人	12人	5人	17人
		¥879,900	¥999,600	¥1,879,500	¥651,000	¥260,400	¥911,400	¥1,530,900	¥1,260,000	¥2,790,900
	後期	8人	7人	15人	5人	1人	6人	13人	8人	21人
		¥1,031,100	¥1,759,800	¥2,790,900	¥651,000	¥260,400	¥911,400	¥1,682,100	¥2,020,200	¥3,702,300
計	15人	11人	26人	10人	2人	12人	25人	13人	38人	
	¥1,911,000	¥2,759,400	¥4,670,400	¥1,302,000	¥520,800	¥1,822,800	¥3,213,000	¥3,280,200	¥6,493,200	
平成16年度	前期	16人	4人	20人	2人	1人	3人	18人	5人	23人
		¥2,083,200	¥1,041,600	¥3,124,800	¥260,400	¥260,400	¥520,800	¥2,343,600	¥1,302,000	¥3,645,600
	後期	15人	7人	22人	1人	0人	1人	16人	7人	23人
		¥3,906,000	¥3,645,600	¥7,551,600	¥130,200	¥0	¥130,200	¥4,036,200	¥3,645,600	¥7,681,800
計	31人	11人	42人	3人	1人	4人	34人	12人	46人	
	¥5,989,200	¥4,687,200	¥10,676,400	¥390,600	¥260,400	¥651,000	¥6,379,800	¥4,947,600	¥11,327,400	

## 8 日本学生支援機構奨学金受給状況

(平成17年3月1日現在)

【学部】

単位:人

区分		生活科学部			文化学部	看護学部	社会福祉学部	合計
		生活デザイン学科	健康栄養学科	環境理学科	文化学科	看護学科	社会福祉学科	
全学年	1種	23	18	23	58	43	43	208
	きぼう	18	20	30	82	37	24	211
	計	41	38	53	140	80	67	419
	〔受給者数〕 〔学生数〕	( 44% )	( 41% )	( 52% )	( 40% )	( 46% )	( 46% )	( 44% )
	併用	2	5	10	9	9	6	41
	他奨学金	1	2	4	6	2	2	17
1回生	1種	8	8	6	13	8	11	54
	きぼう	4	7	7	18	11	8	55
	計	12	15	13	31	19	19	109
	併用	0	2	2	1	1	2	8
	他奨学金	0	1	0	0	0	0	1
2回生	1種	7	4	5	18	8	10	52
	きぼう	3	5	12	21	6	6	53
	計	10	9	17	39	14	16	105
	併用	0	1	2	3	0	1	7
	他奨学金	1	0	0	0	0	0	1
3回生	1種	4	2	4	10	15	9	44
	きぼう	7	4	6	28	10	9	64
	計	11	6	10	38	25	18	108
	併用	2	1	2	4	5	3	17
	他奨学金	0	1	2	3	0	1	7
4回生	1種	4	4	8	17	12	13	58
	きぼう	4	4	5	15	10	1	39
	計	8	8	13	32	22	14	97
	併用	0	1	4	1	3	0	9
	他奨学金	0	0	2	3	2	1	8

※ 他奨学金:日本学生支援機構以外

(平成17年3月1日現在)

## 【大学院】

単位:人

区 分		看護学研究科	人間生活学研究科	健康生活学研究科	合計
全学年	1種	7	1	1	11
	きぼう	4	0	0	4
	計	11	1	1	13
	〔受給者数〕 〔学生数〕	( 41% )	( 3% )	( 3% )	( 14% )
	併用	1	0	0	1
	他奨学金	0	0	0	3
1回生	1種	4	2	0	6
	きぼう	3	0	0	3
	計	7	2	0	9
	併用	1	0	0	1
	他奨学金	0	0	0	0
2回生	1種	3	1	1	5
	きぼう	1	0	0	1
	計	0	0	0	0
	併用	0	0	0	0
	他奨学金	0	0	1	1
3回生	1種	-	-	0	0
	きぼう	-	-	0	0
	計	-	-	0	0
	併用	-	-	0	0
	他奨学金	-	-	2	2

※ 他奨学金:日本学生支援機構以外

## 9 卒業(修了)者の状況

## (1) 年次別卒業(修了)者数

(単位:人)

区 分		H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	
学 部	家政学部	家政学科	21	24	21	17	26	24	-	-	-	-
		食物栄養学科	22	20	32	23	19	21	1	-	-	-
		生活理学科	18	21	25	19	19	18	1	1	-	-
		看護学科	22	23	20	27	27	25	-	-	-	-
		小 計	83	88	98	86	91	88	2	1	-	-
	文学部	国文学科	44	64	48	38	43	43	4	-	1	-
		英文学科	45	75	35	29	55	36	4	1		-
		小 計	89	139	83	67	98	79	8	1	1	-
	生活科学部	生活デザイン学科	-	-	-	-	-	-	23	25	24	22
		健康栄養学科	-	-	-	-	-	-	23	26	25	22
		環境理学科	-	-	-	-	-	-	20	20	19	24
		小 計	-	-	-	-	-	-	66	71	68	68
	文化学部	文化学科	-	-	-	-	-	-	80	75	74	89
	看護学部	看護学科	-	-	-	-	-	-	45	46	50	45
	社会福祉学部	社会福祉学科	-	-	-	-	-	-	37	34	35	34
	学 部 計		172	227	181	153	189	167	238	228	228	236
大学院	看護学研究科	-	-	-	-	11	10	8	11	11	10	
	人間生活学研究科	-	-	-	-	-	-	-	16	14	9	
	健康生活学研究科	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7	
	大 学 院 計	-	-	-	-	11	10	8	27	27	26	
合 計		172	227	181	153	200	177	246	255	255	262	

(2) 平成16年度卒業生就職状況  
【学科別産業別就職状況】

(平成17年6月30日現在)

区 分	生活科学部				文化学部	社会福祉学部	看護学部	合計
	生活デザイン	健康栄養	環境理	計	文化	社会福祉	看護	
卒業者数	22	22	24	68	89	34	45	236
進学者数	3	0	3	6	7	1	7	21
就職希望者数(A)	19	21	21	61	76	28	38	203
就職決定者数(B)	18	21	18	57	59	26	38	180
就職決定率(B)/(A)%	94.7%	100.0%	85.7%	93.4%	77.6%	92.9%	100.0%	88.7%
建設業	(2) 4		1	(2) 5	1			(2) 6
製造業	(1) 3	1	3	(1) 7	2			(1) 9
電気・ガス・水道業								
運輸・通信業	(1) 1		2	(1) 3	(3) 3			(4) 6
卸売・小売業・飲食	(1) 4	(7) 14	(2) 3	(10) 21	(8) 19	(1) 2		(19) 42
金融・保険業	(1) 1		1	(1) 2	(6) 7			(7) 9
不動産業			(1) 1	(1) 1				(1) 1
医療保健業		(2) 4		(2) 4		(10) 22	(14) 37	(26) 63
教 育	教員	(1) 2	(2) 3	(3) 5	(3) 6			(6) 11
	職員		1	1	(3) 5			(3) 6
サービス業	2		(1) 2	(1) 4	(3) 9			(4) 13
公務		(1) 2	1	(1) 3	(4) 4	(1) 2	1	(6) 10
上記以外	1			1	3			4
合 計	(7) 18	(10) 21	(6) 18	(23) 57	(30) 59	(12) 26	(14) 38	(79) 180

注 ( )内の数値は高知県内に就職した者

## 【都道府県別就職状況】

(単位:人)

都道府県	教 員	公務員	企業等	合 計
高知県	6	6	67	79
愛媛県	2		12	14
香川県			9	9
徳島県		1	5	6
大阪府			12	12
岡山県		1	8	9
兵庫県			8	8
東京都			7	7
愛知県			5	5
福岡県			4	4
宮崎県	2		2	4
島根県			3	3
埼玉県			2	2
千葉県			2	2
神奈川県		1	1	2
広島県			2	2
山口県		1	1	2
鳥取県			2	2
北海道			1	1
秋田県			1	1
群馬県			1	1
静岡県			1	1
京都府			1	1
佐賀県			1	1
長崎県	1			1
沖縄県			1	1
合 計	11	10	159	180

注 教員・公務員には臨時職員を含む

## 6 総合情報センター

### 1 図書等受入状況

区 分		16年度		累 計
		永 国 寺	池	
図 書	和漢書(冊)	2,571	854	192,339
	洋 書(冊)	196	70	34,026
	合 計(冊)	2,767	924	226,365
雑 誌	和雑誌(種)	514(10)	772(3)	2,591
	洋雑誌(種)	47(1)	69(2)	407
	合 計(種)	561(11)	841(5)	2,998

※( )は平成16年度に増加した雑誌種数

### 2 図書館利用状況(平成16年度)

	永 国 寺	池	合 計
入館者数(人)	42,452	59,732	102,184
貸出人数(人)	5,654	4,198	9,852
貸出冊数(冊)	15,037	12,592	27,629

### 3 学内LANの状況(平成16年度)

#### (1) サーバ、ネットワークシステムの概要

##### ○ サーバ

www、smtp、DNS、proxy 等で、FireWall と virus checker を入れている。

##### ○ ネットワークシステム

永国寺キャンパスがメインネットワークでインターネットに繋がっており、池キャンパスはサブネットワークで、1.5MBでメインネットワークと接続されている。

#### (2) 登録ID総数及び教職員、学生、大学院生ごとの内訳

##### ○ UNIXワークステーション登録

教職員 155名(教員123名、事務職員26名、その他6名)

学 生 138名(学部105名、大学院33名)

##### ○ WindowsNTシステム登録

教職員 28名、学生 1041名

##### ○ 接続端末の総数及びキャンパスごとの内訳

総数 約650台

永国寺キャンパス 約500台

池キャンパス 約150台



## 7 国際交流

### 1 米国 マサチューセッツ州エルムズ大学との交流

- 平成10年10月 国際交流締結
- 交流状況
  - ・短期学生研修生の派遣
  - ・3ヶ月の短期留学生の派遣や受入れ

(平成16年度実績:H17.3.31現在)

短期(2週間)		短期(3ヶ月以上1年未満)	
派遣	受入	派遣	受入
10		1	1

### 2 米国 オレゴン州オレゴンヘルスサイエンス大学看護学部との交流

- 平成12年1月 大学院看護学研究科との間で国際交流協定

### 3 中国 華中師範大学との交流

- 平成13年2月 国際交流締結

### 4 外国人留学生の受入

出身地域	学 部	大 学 院	計	備 考
大韓民国	18		18	8/5~8/13 朝鮮大学16名 湖南大学 2名
計	18	0	18	

## 8 開かれた大学

### 1 公開講座等実施状況(平成16年度)

#### ○公開講座

区 分	内 容	回数	実施時期	参加数	対象者
生活科学部(3学科)	高校生のための公開講座	1	10/23	32	高校生
文 化 学 部	女性と文化(第1回)嫁と姑 - 唐詩を中心に -	1	2/18	45	県民
	まちづくりを目指すスポーツクラブ	1	2/5	15	県民・ 行政関係者
	総合型地域スポーツクラブを設立しよう!	1	3/19	10	
看 護 学 部	日本の医療制度改革と健全な保健医療制度の確立	1	10/30	125	保健医療関係者
	教育・臨床に於ける看護教育のあり方に関する学習会	8	9~2月	92	看護教員・看護職者
	効果的な教育方法 - 教育心理学の立場から	1	1/7	68	看護教員
社会福祉学部	高校生のための公開講座	2	7/29 7/30	43	高校生
大学院(3研究科合同)	私たちの生命・健康を守る地球規模の保健医療協力の実際	1	2/21	174	一般・保健医療関係者
計		17		604	

#### ○リカレント講座

区 分	内 容	回数	実施時期	参加数	対象者
生活科学部	健康栄養学科 免疫現象をあなたの目で見てみよう	1	1/22	15	教員・栄養士
	健康栄養学科 社会人キャリアアップ講座 「地域の健康づくりと栄養」	12	9~12月	599	専門職
	環境理学科 理科実験のための教材開発 - サクラソウ科ハマボッセを用いた染色体観察 -	1	2/2	22	教員
文 化 学 部	国語の百年	3	5/15 6/19 7/17	30	教員
	小・中・高における古典の指導	1	10/23	39	
	古典文学の性	3	10/30 11/27 12/11	60	
	心に響く英語教育をめざして ~映像と歌を使って	1	11/27	36	
看 護 学 部	精神看護学領域(身体的な訴えのとらえ)	1	10/30	65	保健医療関係者
	小児看護学領域(子どもの抱える現場での問題)	1	7/24	15	
	老人看護学領域(新しい生活機能評価の考え方について)	1	8/6	23	
	母性看護学領域(生と性を健康で安全に生きるためへの支援における看護者の役割)	1	8/18	11	

区 分	内 容	回数	実施時期	参加数	対象者
看 護 学 部	地域看護学領域(地域の看護職の専門性を考える)	1	9/25	31	保健医療関係者
	がん看護学領域(がん看護におけるチーム医療～プレストケアチームの立ち上げと活動の実際)	1	11/23	52	
	家族看護学領域(実践を変える家族看護)	1	12/9	13	
	看護管理学領域(医師・看護師関係)	1	11/27	9	
社 会 福 祉 学 部	社会福祉の基礎	6	9～2月	26	保健・医療・福祉関係者
	社会福祉の方法	6		18	
	障害のある対象者への援助方法	6		4	
計		48		1,068	

## ○その他

区 分	内 容	回数	実施時期	参加数	対象者
看 護 学 部	<看護相談室事業> ケア検討会8領域 家族看護学・精神看護学・がん看護学 小児看護学・母性看護学・地域看護学 老人看護学・看護管理学	23	通年	477	保健医療関係者等
	・母性看護(ミニシンポジウム)	1	11/14	100	一般・母親・医療関係者
	・母性看護(いのちの授業)	1	8/23	30	田野中学校
	・小児看護(赤ちゃん同窓会)	1	11/7	100	子供と家庭・医療関係者他
	・地域看護(保健事業についての学習会)	1	12/11	7	保健師
	ALS療養者と家族の在宅生活を支援するための在宅ケア従事者研修会	1	2/20	17	看護師・保健師
	「看護学分野における大学の地域貢献」に関する研修会	1	12/20	17	岐阜県立大学(7名)高知女子大学(10名)
	ファカルティ・ディベロップメント 「博士論文の作成プロセス、看護倫理研究の現状と課題」	1	1/7	42	大学院生・教員
計		30		790	
文 化 学 部	県民開放授業				
	前期 [募集科目] 35科目	[受講者数] 83人	(33科目)		
	後期 [募集科目] 35科目	[受講者数] 88人	(34科目)		

## 2 刊行物、パンフレット等作成状況(平成16年度)

区分	名称
全学	<p>高知女子大学における大学改革 - 改革の歩みと新しい大学像 -  高知女子大学はどこへ行くのか(大学改革ダイジェスト版)  大学案内(日本語版・英語版)  学報  高知女子大学紀要  学生便覧 授業内容の概要(シラバス)  オープンキャンパス(冊子・ポスター)  KWU NEWS(地域創成センター)  就活ハンドブック(2005年度版)  入学者選抜に関する要項  各入試の募集要項(看護学部編入学・社会福祉学部編入学・推薦入学・一般選抜・私費外国人留学生選抜・大学院3研究科)</p>
生活科学部	生活科学部報2004年版
文化学部	<p>文化論叢 第6号  平成16年度卒業研究概要集  高知女子大学 文化学部 オープンキャンパス学部紹介パンフレット「太平洋からよく見える」  2004年オープンキャンパスQ&amp;A 文化学部  ブックリスト「花へんろ」  文化学部 県民開放授業受講生募集要項 平成16年度(前期)  文化学部 県民開放授業受講生募集要項 平成16年度(後期)</p>
看護学部	<p>看護学部ニュースレター  高知女子大学看護学会誌  高知女子大学看護学部年報 2003-2004  平成16年度看護学部活動報告書</p>
社会福祉学部	<p>社会福祉学部報  高校生のための公開講座vol.5  2004年度版 こんにちは、社会福祉学部です。  2004年度 社会福祉実習報告  平成16年度リカレント教育講座</p>
大学院	<p>大学院案内  博士論文内容の要旨及び審査結果の要旨  授業内容の概要(大学院案内用)</p>

## 9 財 務

### 1 収入・支出の状況(平成16年度)

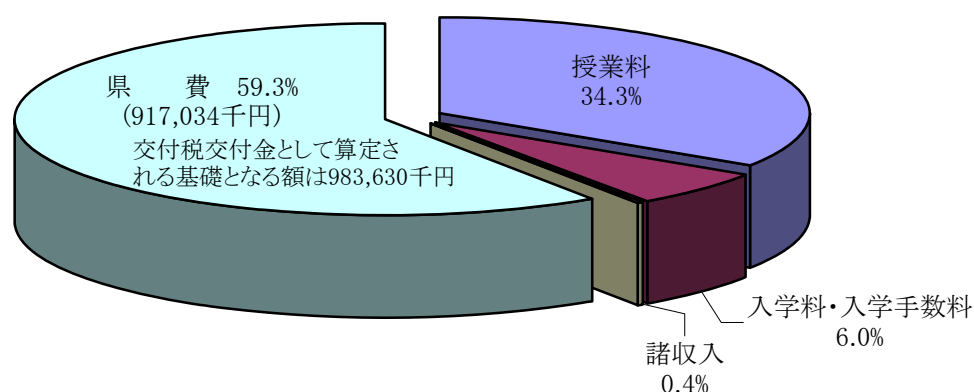
大学独自の収入(入学料や授業料など)は、収入全体の約40%で残りは県費でまかなわれている。また、教職員や非常勤講師などの人件費が支出全体の約75%を占めており、光熱水費などの施設維持経費と併せると支出全体の約90%が一般管理経費となっている。残り10%程度で教育・研究など大学独自の活動を行っている。

#### 【収入の内訳】

単位:千円

項 目	金 額	備 考
授 業 料	529,542	627,731千円(全体の約40%) 大学独自の収入(自主財源) 諸収入は、センター試験受託料・庁舎等使用料・労働保険料
入学料・入学手数料	92,484	
諸 収 入	5,705	
県 費	917,034	参考: 交付税基準財政需要額 983,630千円 <内訳> 保健系(看護学部・看護学研究科) @334千円×1230人(学生数205人×補正率6.00)=410,820千円 文科系(文化学部) @334千円×358人(学生数358人×補正率1.00)=119,572千円 家政系(生活科学部・社会福祉学部・人間生活学研究科・健康生活科学研究科) @334千円×1357人(学生数512人×補正率2.65)=453,238千円
合 計	1,544,765	

<収入の割合>

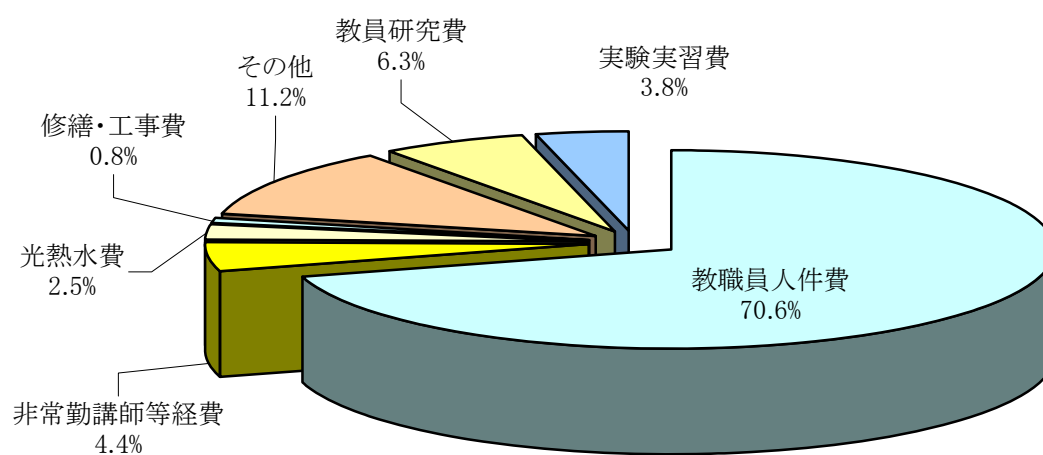


## 【支出の内訳】

単位:千円

項目	金額	備考
教職員人件費	1,091,064	教員や事務局職員の人件費
非常勤講師等経費	73,160	非常勤講師及び非常勤・臨時職員の人件費・旅費
光熱水費	38,838	電気・水道・ガス等の経費
修繕・工事費	12,169	校舎等の修繕・工事等の経費 主に永国寺キャンパスの施設改善のために使用
その他	173,061	各種委員会経費、情報機器・植栽の維持管理、学内の清掃、消耗品の購入等学校を運営していくための経費
教員研究費	97,317	主に教員の研究のための経費
実験実習費	59,156	主に授業や実習のための経費
合計	1,544,765	

## &lt;支出の割合&gt;



## 2 外部資金の状況

## (1) 科学研究費補助金交付状況

## 【平成16年度科学研究費交付実績(新規分)】

研究種目	研究代表者			交付金額(千円)				
	学 部	職 名	氏 名	H16	H17 (予定)	H18 (予定)	H19 (予定)	計
萌芽研究	社会福祉 学 部	講 師	長澤紀美子	700	900			1,600
若手研究 B	看護学部	講 師	青木 典子	1,600	1,200			2,800
		講 師	川上 理子	1,200	1,400			2,600
		助 手	瓜生 浩子	1,400	1,400			2,800
		助 手	新田 和子	1,800	700	700		3,200
	小 計			6,000	4,700	700		11,400
基盤研究 B	看護学部	教 授	野嶋佐由美	2,500	2,000	2,600		7,100
基盤研究 C	生活科学部	教 授	井本 正人	1,100	800	1,000		2,900
		教 授	大久保茂男	1,200	700	800	700	3,400
	看護学部	助教授	張 彦虎	1,500	1,000			2,500
		助教授	益守かづき	2,200	500	900		3,600
		助 手	佐東 美緒	1,900	800	900		3,600
	社会福祉 学 部	助教授	住友 雄資	1,200	800	800		2,800
		助教授	宮上多加子	1,100	900			2,000
	小 計			10,200	5,500	4,400	700	20,800
合 計			19,400	13,100	7,700	700	40,900	

## 【平成16年度科学研究費交付実績(継続分)】

研究種目	研究代表者			交付金額(千円)				
	学 部	職 名	氏 名	H14	H15	H16	H17 (予定)	計
萌芽研究	文化学部	助教授	青木 淳		1,200	1,100	900	3,200
	看護学部	教 授	野嶋佐由美	1,400	900	1,100		3,400
	小 計			1,400	2,100	2,200	900	6,600
若手研究 B	生活科学部	助教授	三浦 要一		800	600		1,400
	看護学部	講 師	大川 宣容			1,100	800	1,900
		講 師	松枝 睦美		1,700	1,500		3,200
		講 師	池添 志乃		1,800	1,600		3,400
	小 計			0	4,300	4,800	800	9,900
基盤研究 B	看護学部	教 授	鈴木志津枝	1,500	1,700	1,400		4,600
		教 授	梶本 市子	3,400	2,600	3,200	3,700	12,900
		教 授	藤田 佐和	3,300	1,600	1,400	1,700	8,000
	小 計			8,200	5,900	6,000	5,400	25,500
基盤研究 C	生活科学部	教 授	荻沼 一男		1,900	1,700		3,600
		教 授	渡邊 文雄		800	800	1,000	2,600
	文化学部	助教授	高岡 弘幸		700	500		1,200
	看護学部	教 授	中野 綾美		1,000	1,500	1,000	3,500
		助教授	長戸 和子	1,600	800	900		3,300
	社会福祉学 部	教 授	栗田 明良	1,400	1,400	500		3,300
	小 計			3,000	6,600	5,900	2,000	17,500
合 計				12,600	18,900	18,900	9,100	59,500



## 【年次別科学研究費新規採択件数(研究種目別)】

区 分		特定領域 研 究	萌芽研究	若手研究B	基盤研究A	基盤研究B	基盤研究C	計
平成 14 年度	申請件数(件)	0	7	8	0	5	14	34
	採択件数(件)	0	1	1	0	5	4	11
平成 15 年度	申請件数(件)	0	4	12	0	2	17	35
	採択件数(件)	0	1	3	0	0	4	8
平成 16 年度	申請件数(件)	1	3	12	0	5	15	36
	採択件数(件)	0	1	4	0	1	7	13

## 【年次別科学研究費新規採択件数(学部別)】

区 分		生活科学部	文化学部	看護学部	社会福祉 学 部	計
平成 14 年度	教員数(人)	29	22	26	12	89
	申請件数(件)	10	7	10	7	34
	申請率	34%	32%	38%	58%	38%
	採択件数(件)	1	2	7	1	11
平成 15 年度	教員数(人)	32	21	27	12	92
	申請件数(件)	14	8	7	6	35
	申請率	44%	38%	26%	50%	38%
	採択件数(件)	3	2	3	0	8
平成 16 年度	教員数(人)	29	22	27	14	92
	申請件数(件)	10	5	16	5	36
	申請率	34%	23%	59%	36%	39%
	採択件数(件)	2	0	8	3	13

## (2) 奨学寄附金受入状況(※ 平成15年度から実施)

H15	寄附を受けた者			金額(円)	寄附者	研究題目
1	—	学長	青山 英康	¥4,500,000	本人	高知女子大学における教育研究の奨励
2	生活科学部	教授	渡邊 文雄	¥500,000	マイクロアルジェコーポレーション(株)	円石藻利用についての基礎研究
3	社会福祉学部	助教授	住友 雄資	¥590,000	(財)三菱財団	精神障害者の地域生活支援に関する実証的調査研究
合計		3件		¥5,590,000		

H16	寄附を受けた者			金額(円)	寄附者	研究題目
1	—	学長	青山 英康	¥17,000	本人	高知女子大学における教育研究の奨励
2	—	学長	青山 英康	¥1,000,000	高知女子大学教職員組合	高知女子大学における教育研究の奨励
3	生活科学部	教授	渡邊 文雄	¥500,000	マイクロアルジェコーポレーション(株)	円石藻利用についての基礎研究
4	生活科学部	教授	佐藤 厚	¥300,000	有限会社 創友	ラットを用いた界面活性剤の皮膚炎症の実験
5	生活科学部	助手	川口 順子	¥300,000	財団法人 石本記念デサントスポーツ科学振興財団	高齢者の快適で安全な生活支援のための色彩の役割について
6	社会福祉学部	助教授	住友 雄資	¥210,000	(財)三菱財団	精神障害者の地域生活支援に関する実証的調査研究
合計		6件		¥2,327,000		

## 3 学長特別枠助成事業の状況

## 【学長特別枠助成事業実績(平成16年度)】

事業名	No.	代表者			研究題目	助成費 (千円)
		学部	職名	氏名		
国際研究活動	1	生活科学部	教授	荻沼 一男	広義トウダイグサ科植物群の基礎遺伝学研究	300
	2	生活科学部	教授	大久保茂男	重イオン散乱における高次エアリー構造の研究	300
	3	生活科学部	教授	井本 正人	Dynamism of Japanese Employment System and Gender Equality	300
	4	生活科学部	助教授	松本 由香	アメリカ、テキスタイル学会大会	240
	5	生活科学部	教授	大村 誠	合成開口レーダーによる地球観測に関する国際研究活動	300
	6	生活科学部	教授	大村 誠	地球観測を通じた国際交流及び研究活動	249
	7	生活科学部	教授	佐藤 厚	JICA等の研修生受入れのための南米日系人協会との連携の試み及び南米日系人社会の調査	300
		小 計			7件	1,989
地域貢献推進	8	生活科学部	助手	堀内 和美	本山町の植物相及び植生調査	300
	9	看護学部	教授	山田 覚	災害看護支援ネットワークの運用に関する研究	216
	10	看護学部	教授	山田 覚	災害看護支援ネットワークの運用に関する研究	443
	11	生活科学部	教授	荻沼 一男	1)間伐及び非間伐スギ植栽林の林圧における植物相の季節変移の比較研究 2)市街地及び暖温帯林地域に自生するノビルの成分の比較研究	300
	12	社会福祉学部	教授	齋藤 信也	高知県幡多地区における医療連携に及ぼす電子カルテによる医療情報共有化の効果	430
	13	社会福祉学部	助教授	玉里恵美子	中山間地域で暮らす生活者の現状と生活を維持するための課題	360
	14	生活科学部	教授	大久保茂男	市民科学講演会の開催	100
	15	社会福祉学部	助教授	宮上多加子	「歯科における定期的管理(メンテナンス)の有用性」リコールシステムを用いて	553
	16	文化学部	助教授	清原 泰治	中山間地域における総合型地域スポーツクラブの設立に関する研究 - 池川町を事例として -	170
	17	文化学部	助教授	青木 淳	金剛頂寺の文書及び文化財の調査研究	300
	18	生活科学部	教授	佐藤 厚	「橿原町の伝統食」を「新しい健康食」への開発・展開	244
	19	生活科学部	教授	井本 正人	大正町における公共交通の可能性に関する調査研究	344
	20	文化学部	助教授	橋尾 直和	焼畑の復元による中山間地域・流域圏の活性化	252
	21	看護学部	講師	川上 理子	ALS患者と家族の在宅療養を支援する看護職の技術向上プログラムの開発	300
	22	生活科学部	教授	笠原 賀子	高知女子大学第2回健康フォーラム 健康づくりの道しるべ～健康日本21とEBN～	528
23	生活科学部	講師	村瀬 敬子	主婦の社会参加と情報家電のかかわりに関する研究	1,460	
	小 計			16件	6,300	

事業名	No.	代表者			研究題目	助成費 (千円)
		学部	職名	氏名		
学内教育改善	24	文化学部	助教授	清原 泰治	「大学教育の充実を目指すスキー実習の実践的研究」 - 総合学習としてのスキーの学習モデルの構築のために -	300
	25	社会福祉学部	助手	斉藤 征人	新任ソーシャルワーカーによる自主的研修会の試みに関する研究	220
	26	看護学部	助教授	長戸 和子	シラバス分析に基づくカリキュラム改善策の提案	300
	27	生活科学部	教授	佐藤 厚	国際化に向けた高知女子大学実験レクチャー	300
	28	看護学部	教授	鈴木志津枝	看護実践能力育成のための教育プログラム開発とファカルティ・ディベロップメント	300
	29	看護学部	教授	野嶋佐由美	日本看護系大学協議会 専門看護師教育課程認定委員会事務局運営(学会等の事業助成)	100
	30	看護学部	教授	野嶋佐由美	日本看護系大学協議会 専門看護師教育課程認定委員会事務局運営(大学協議会事業助成)	100
	31	看護学部	教授	野嶋佐由美	骨格モデル等の備品購入	671
	32	看護学部	教授	山田 覚	第6回日本災害看護学会年次大会	300
			小 計			9件
産学連携研究	33	生活科学部	助教授	團野 哲也	高知県地域結集型共同研究事業、キャラクターゼーションによる冷陰極光源開発支援研究	1,620
	34	看護学部	教授	野嶋佐由美	連携型ユニフィケーションによる高知医療センターの看護継続教育プログラム開発 NAND - NOC - NICリネージの導入	300
	35	生活科学部	教授	後藤 昌弘	鮮度保持包装法(MAP)を利用した園芸品目の品質保持技術の確立	700
			小 計			3件
合 計					35件	13,500

## 【年次別学長特別枠助成事業実績】

事業名	平成14年度		平成15年度		平成16年度	
	採択件数 (件)	金額 (千円)	採択件数 (件)	金額 (千円)	採択件数 (件)	金額 (千円)
国際研究活動	7	2,100	7	1,787	7	1,989
地域貢献推進	13	3,471	12	3,552	16	6,300
学内教育改善	5	1,269	6	1,455	9	2,591
産学連携研究			2	1,000	3	2,620
その他			12	6,632	-	-
計	25	6,840	39	14,426	35	13,500

## 10 キャンパス

## 1 土地

区 分	所 在 地	面 積(m <sup>2</sup> )
校舎敷地	高知市永国寺町5番15号	11,313.00
校舎敷地	高知市永国寺町6番28号	3,115.98
校舎敷地	高知市池2751-1	30,999.28
集団給食実習室敷地 運動場敷地	高知市永国寺町2番25号	7,406.00
運動場敷地	高知市池2532-2	11,021.01
多目的広場・大学駐車場	高知市池2469-1	22,566.37
学生寮教職員宿舎敷地	高知市東石立町17番2号	2,653.00
学長公舎敷地	高知市南久万字長田190番4号	458.00
瀬戸教職員宿舎敷地	高知市瀬戸西町3丁目132.140.141番地	627.12
東城山教員宿舎敷地	高知市東城山町字西川原田124番3	828.41
池教員宿舎敷地	高知市池2160-1	3,226.76
朝倉教員宿舎敷地	高知市朝倉本町1丁目210-3	281.00
鴨部教員宿舎敷地	高知市鴨部1258-1	568.51
その他(法面等)	高知市池2155-1 ほか	9,963.05
計		105,027.49

## 2 建 物

区 分	所 在 地	面 積(m <sup>2</sup> )
校 舎	高知市永国寺町5番15号	6,632.67
図書館	〃	1,401.48
自転車置場	〃	44.10
講堂兼体育館	〃	1,237.54
南校舎	高知市永国寺町6番28号	3,213.96
自転車置場	〃	134.00
学生会館	〃	1,434.85
校 舎	高知市池2751-1	12,565.88
体育館	〃	3,337.15
自転車置場	〃	262.50
集団給食実習室	高知市永国寺町2番25号	247.50
部室・器具庫等	〃	129.48
弓道場	〃	49.25
学生寮	高知市東石立町17番2号	1,173.02
教職員宿舎	〃	684.48
〃	高知市東城山町西川原田124番3号	746.76
学長公舎	高知市南久万字長田190番4号	117.47
瀬戸教職員宿舎	高知市瀬戸西町3丁目132.140.141番地	317.52
朝倉教員宿舎	高知市鴨部1258-1	134.02
鴨部教員宿舎	高知市鴨部1258-1	278.60
池教員宿舎	高知市池2160-10	1,126.67
計		35,268.90

なお、女子大実習施設として高知市桜井町2丁目に高知県立中央病院（鉄筋6階14,967m<sup>2</sup>）がある。

高知県立

## 高知女子大学

〒780-8515 高知県高知市永国寺町 5 番 15 号

TEL 088-873-2156 (代表)

FAX 088-873-3934

<http://www.kochi-wu.ac.jp/>